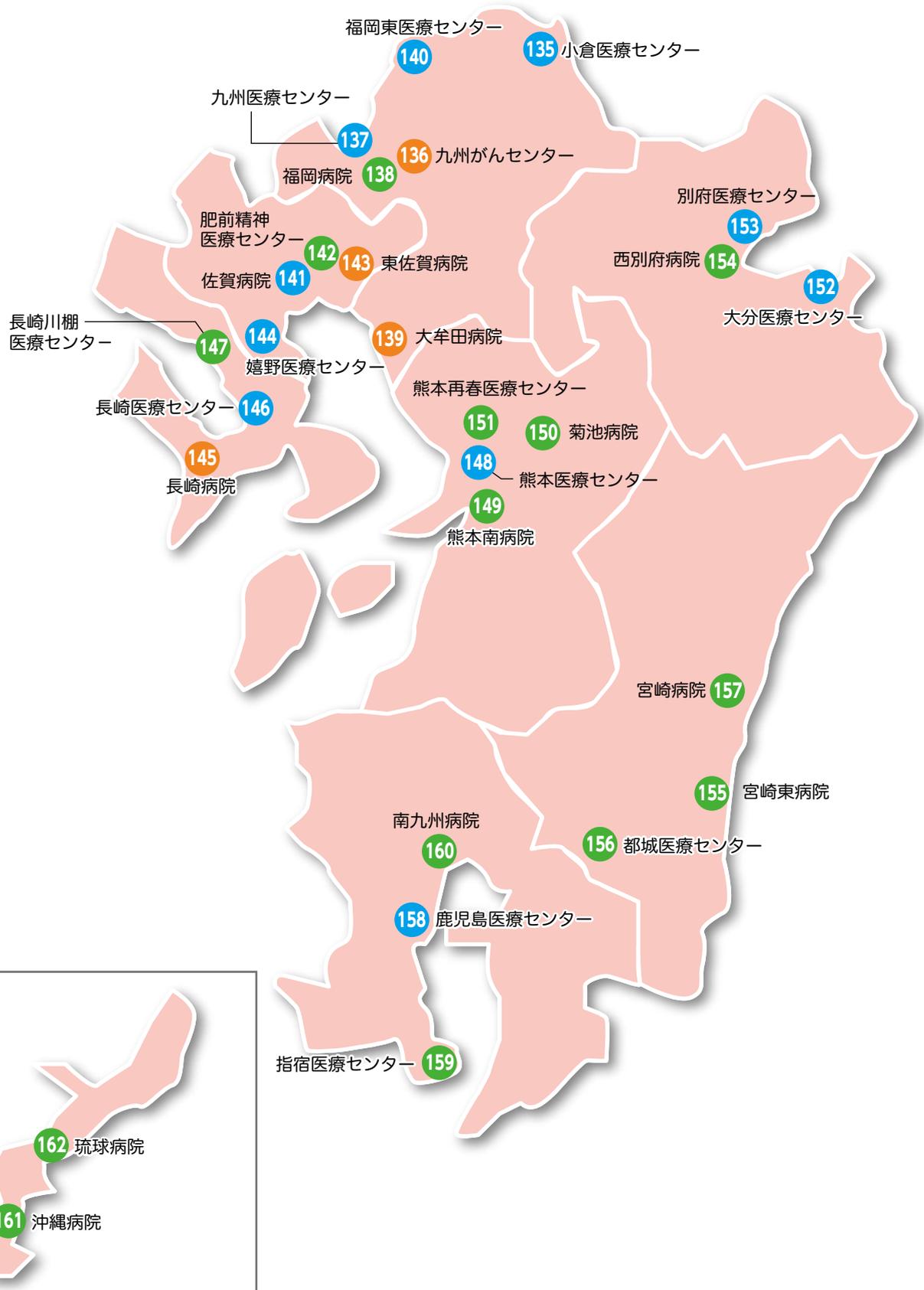


九州グループの28病院一覧



九州グループ 臨床研修施設一覽

頁	都道府県	基幹施設名	初期臨床研修	専門研修（基本領域）																		
				内科	小児科	皮膚科	精神科	外科	産婦人科	整形外科	眼科	耳鼻咽喉科	泌尿器科	脳神経外科	放射線科	麻酔科	病理	臨床検査	救急科	形成外科	リハビリ	総合診療科
135	福岡県	小倉医療センター	基幹型		●																	
136		九州がんセンター	—	▲		▲		▲	▲			▲	▲									
137		九州医療センター	基幹型	●	▲	▲	▲	●	▲	▲	▲	▲	▲	▲	●	▲		●	▲		●	
138		福岡病院	協力型	▲	▲																	
139		大牟田病院	—	▲				▲														
140		福岡東医療センター	基幹型	●	▲	▲		●		▲					▲	▲	▲		▲			
141	佐賀県	佐賀病院	基幹型	▲	▲	▲		▲	▲	▲			▲		▲	▲			▲			
142		肥前精神医療センター	協力型				●															
143		東佐賀病院	協力施設		▲				▲													
144		嬉野医療センター	基幹型	▲	▲	▲		▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲			▲
145	長崎県	長崎病院	協力施設	▲	▲				▲													
146		長崎医療センター	基幹型	●	●			●										●	●		●	
147		長崎川棚医療センター	協力型																			
148	熊本県	熊本医療センター	基幹型	●														●	●		●	
149		熊本南病院	協力型	▲				▲														
150		菊池病院	協力型				▲															
151		熊本再春医療センター	協力型	▲	▲			▲														
152	大分県	大分医療センター	基幹型	●	▲	▲	▲	●	▲	●	▲	▲	●	▲	●	●	●		▲			▲
153		別府医療センター	基幹型	▲	▲	▲	●	▲	▲	●	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲		▲	▲		▲
154		西別府病院	協力型	▲	▲																	
155	宮崎県	宮崎東病院	協力型	▲			▲															
156		都城医療センター	協力型	▲	▲			▲	▲	▲		▲			▲	▲						
157		宮崎病院	協力型																			
158	鹿児島県	鹿児島医療センター	基幹型	●		▲		▲			▲	▲										
159		指宿医療センター	協力型	▲	▲			▲	▲													▲
160		南九州病院	協力型		▲																	
161	沖縄県	沖縄病院	協力型	▲					▲							▲						
162		琉球病院	協力型				●															

専門研修・・・●：基幹施設 ※連携施設も含む ▲：連携施設



小倉医療センター



病院長名	吉里 俊幸
住所	〒802-8533 福岡県北九州市小倉南区春ヶ丘10-1
電話番号	093-921-8881
アクセス	北九州モノレール「北方駅」で下車、西鉄バス「北方小学校前」で下車

病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
11	0	3	1	0	6	0	0	0	0	23	17	4	3	0	2	2	2
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										
0	0	0	7	0	0	0	8										89

□ 病床数 (医療法病床数) 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち節シ	結核	精神	感染症	療養	計
350				50			400

- 1日平均患者数 **外来** 385件 **入院** 242件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 14,311件 **救急車** 1,550件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 2,802件 **全身麻酔** 1,585件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

研修体制

- 指導医数 37名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会 (CPC) の実施状況 2回 (剖検数 2件) (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り (発表者のみ)
- 当直 **初期研修** 2~3回 / 月平均 **専門研修** 3回 / 月平均
- 給与 (目安) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	340,000 円/月	395,000 円/月
2年次	350,000 円/月	405,000 円/月
3年次	-	415,000 円/月

研修概要

初期研修

基幹型臨床研修病院

- 研修の特徴 将来どの科を専門にしても役に立つ、特定の診療科に偏らない基礎の幅広い研修を目的とし内科6ヶ月、外科2ヶ月の研修は専門診療科に細かく分類せず、各1人の責任指導医が担当期間を通して1人の研修医を受け持ち、内科医・外科医としての臨床医の基礎的要素を広く偏りなく指導します。
- 研修終了後の進路 当院で研修を終了後レジデントに空がある場合には研修優秀者の中から当院での採用を考慮します。九州大学、熊本大学、長崎大学、鹿児島大学ほか多数
- 研修医の出身大学
- 募集人数 5名
- 試験日程 2025年8月中旬頃
- 選考方法 面接試験



専門研修

□ 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
	○																	

□ サブスペシャルティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消内	循内	呼内	血液	内代糖	神内	腎臓	膠リウ	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治

ア	感	老	腫	内	肝	内視鏡	内分泌	糖尿病



- その他特記事項 専門研修プログラム：小倉医療センター小児科専門研修プログラム
研修年限：3年
定員数：4名
連携施設：九州大学病院、JCHO九州病院、国立病院機構別府医療センター、北九州市立総合療育センター
試験日程：日本専門医機構が指定する期間
選考方法：面接試験

病院PR

当院は臨床研修に必須な5つの主要な診療科(内科、外科、小児科、産婦人科、当精神科)を全て院内に有するバランスのとれた公的総合病院です。地域の医療機関との連携により高い患者紹介率と専門性を保持し、急患センターの設置にて24時間切れ目ない救急医療の充実を積極的に進めプライマリーケア修得には最適な医療機関といえます。内科系、外科系合わせて約18の学会研修認定施設であり、将来の各専門医取得にも有利な病院です。各診療科のカンファレンスも充実しており、症例・研究発表、また講師を招いての講演会など定期的積極的に行われています。

初期研修医の声

□ 研修医 田中 理恵

内科の研修では、同時並行で複数の分野の疾患を受持ち、それぞれの専門医が主治医として指導してくれます。その分、教えて貰える事も必然と多くなり非常に勉強になります。又、上級医との新患外来や外来エコー検査を毎週1回行っており、外来診療を行う上級医の姿を間近で学び自分でも初心診療を経験できます。外来エコー検査でも実際に患者さんにエコーをあてる事ができます。外科は2ヶ月で、手術や病棟での処置にはチームの一員として参加し、丁寧で確かなサポートの元、様々な手技を自分主体でやらせてもらっています。殆どの研修医は宿舎に住んでおり、皆で安心して、生活出来ています。



専攻医の声

□ 専攻医 平野 雅也

私は小児科医になりたいと思っていたため症例数の多い当院を見学させていただきました。症例数だけでなく、様々な分野に特化した専門医の先生方がたくさんいらっしゃったこととアットホームな雰囲気にも魅力を感じ、当院へ専攻を決めました。小児科なって8か月間で約300名の患者さんの入院主治医をさせていただきました。経験が浅いため、迷うこともたくさんありますが、チームで患者さんを診療しているため上級医にすぐに相談でき、毎日のフィードバックがあります。診療以外でも研究会などでの発表や論文の準備など、忙しいと後回しになりがちなのところも、しっかり計画的に支援をしていただいているため、安心です。



研修担当より

□ 教育研修室長 生野 久美子

臨床研修に必須な5つの診療科(内科、外科、小児科、産婦人科、精神科)を全て院内に持つバランスの取れた総合病院です。将来どの科を専門にしても役に立つ偏らない基礎の幅広い技能の取得を目的としています。基本である1年目研修の内科6ヶ月・外科2ヶ月は臓器別診療科に分割せず、各1人の内科系・外科系指導医が研修医を責任持ち受け持ちます。小児科・産婦人科を含む急患センターでの24時間切れ目ない救急診療を行い、31の学会認定のアカデミックな各科研修施設でもあり、プライマリーケアから将来の専門医取得までを見据えた最適な研修を受けることができます。



トピックス



お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口 統括診療部 臨床研修担当 山内
- 担当医師 教育研修室長 生野 久美子
- TEL 093-921-8881
- FAX 093-922-5072
- E-mail 600-kensyuui@mail.hosp.go.jp





九州医療センター



病院長名	岩崎 浩己
住 所	〒810-8563 福岡県福岡市中央区地行浜1-8-1
電話番号	092-852-0700
アクセス	【地下鉄空港線】「唐人町」駅3番出口より徒歩16分 【地下鉄空港線】「西新」駅7番出口より徒歩18分 【西鉄バス】「九州医療センター前」下車

病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼	消	循	脳	外	呼	消	心	脳	小	産	整	眼	耳	皮	放	麻
34	8	19	16	15	8	4	13	6	5	9	14	11	4	7	4	10	11
泌	リ	ハ	ア	レ	精	神	救	急	病	理	感	内					計
7	0	0	7	2	3	2	15										234

□ 病床数 (医療法病床数) 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち部ソ	結核	精神	感染症	療養	計
650				50	2		702

- 1日平均患者数 **外来** 895件 **入院** 577件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 8,607件 **救急車** 5,536件 **ドクターヘリ** 10件
- 年間手術件数 **総数** 5,566件 **全身麻酔** 3,518件 **ダビンチ** 有
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 無 **病児保育室** 無

研修体制

- 指導医数 95名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会 (CPC) の実施状況 5回 (剖検数 9件) (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り (発表者のみ)
- 当 直 **初期研修** 3回/月平均 **専門研修** 1回/月平均
- 給与 (目安) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	319,000 円/月	402,600 円/月
2年次	319,000 円/月	402,600 円/月
3年次	-	402,600 円/月

研修概要

初期研修

基幹型臨床研修病院

- 研修の特徴
- ・救急医療、プライマリ・ケアを重視したローテーションシステム
 - ・スキルアップラボセンターを利用したシュミレーター実施実習
 - ・初期臨床研修に続く専攻医研修の設定

□ 研修終了後の進路 当院専修医、機構病院専修医、大学 (九州大学等)

□ 研修医の出身大学 九州大学、久留米大学、福岡大学、佐賀大学等

□ 募集人数 28名

□ 試験日程 2025年8月17日 (日)

□ 選考方法 個人面接、小論文



専門研修

□ 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小	皮	精	外	産	整	眼	耳	泌	脳	放	麻	病	検	救	形	リ	総
○	△	△	△	○	△	△	△	△	△	△	△	○	△		○	△		○

□ サブスペシャリティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消	循	呼	血	内	神	腎	膠	消	呼	心	小	乳	放	放
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○
ア	感	老	腫	内	肝	内	内	糖						
	レ	染	内	外	臓	視	分	尿						
	○	○	○		○	○	○	○						



□ その他特記事項

当院では日本専門医機構認定の新専門医制度に則り、基本領域専門研修5領域でプログラムを提供しています。各領域の募集定員は内科2名、外科5名、総合診療科2名、救急科3名です。また上領域を含む複数の基本領域で当院を連携施設としたプログラムでの専門研修を行うことが可能となっております。

病院PR

当院は北部九州における有数の高度総合医療施設であり、脳卒中・心臓病、悪性腫瘍をはじめ、周産期医療、消化器疾患、免疫疾患、精神疾患等幅広い分野で専門的医療を行い、九州ブロックにおけるエイズ診療や災害医療の拠点病院、がん診療連携拠点病院として機能しています。スキルアップラボセンターではBLS、気管挿管、導尿、皮膚縫合、除細動等を4月の採用時に全員に対して行い、消化管内視鏡、気管支鏡、CV挿入等もシミュレーターを使った実践的な実習を行っています。最新の知識が習得できる教育プログラムや臨床教育部の公私にわたる細かいサポートにより満足度の高い研修医生活を送れるよう病院を挙げて努力しています。

初期研修医の声

□ 研修医 坂口 魁哉

九州医療センターは多くの経験を積めることが特色です。幅広い診療科で多くの症例を経験することができます。他にも様々な講義や研修が充実しています。また、指導医やスタッフの手厚い指導・サポート体制が整っており、業務や臨床だけでなく、日常生活の面で研修を堅実に支えていただけます。研修医の同期の数も多く切磋琢磨することができ、恵まれた環境の中で実りのある研修生活を送ることができます。



専攻医の声

□ 専攻医 代謝内分泌内科 吉本 葉夏

当院は病床702床、2024年度はレジデント59人 (専攻医16人)、スタッフ170人を有し、福岡市医療圏でも大規模な病院で市中では経験することの少ない希少疾患の診療に当たることができます。指導体制が整っており、悩んだ時にはいつでも意見を頂けるので、初めての疾患についても理解を深めながら診療しています。専攻医は2ヶ月間の救急ローテーションもあり、他科疾患の初期対応やJ-OSLER登録可能な症例についても経験できる点も魅力的です。



研修担当より

□ 副院長/臨床教育研修センター長 宮村 知也

当院は高度先端医療を実施している病院であり同時に地域の基幹病院として地域医療を担っています。臨床研修指導医79名を含め174名の医師の専門領域は幅広く、プライマリケアを中心とした診療能力を身につけるのに適しています。また、専攻医・レジデントも58名在籍しており、屋根瓦方式の指導体制が確立しています。同僚と切磋琢磨しながら楽しく厳しい生活を送りたいと考えている「元気とやる気のある」人材を求めています。



トピックス



当院は、「NPO法人卒業臨床研修評価機構 (JCEP)」が実施している卒業臨床研修評価を受審し、同機構の定める認定基準を達成していることが認められ、2024年2月1日付で認定証が発行されました。今後も引き続き、臨床研修環境の充実に取り組んでまいります。2024年2月1日付で更新完了。2026年1月31日まで有効

お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 臨床教育研修センター
- 担当医師** 副院長/臨床教育研修センター長 宮村
- T E L** 092-852-0700
- F A X** 092-847-8802
- E-mail** 602-kengaku@mail.hosp.go.jp





福岡病院



病院長名	吉田 誠
住 所	〒811-1394 福岡県福岡市南区屋形原4-39-1
電話番号	092-565-5534
アクセス	西鉄天神大牟田線 大橋駅 西鉄バス 福大病院行き 福岡病院下車 徒歩3分

病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
1	10	0	1	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0	1	2	1	0
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	心内	歯科									計
0	0	4	0	0	0	0	3	1									35

□ 病床数（医療法病床数） 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち部ジス	結核	精神	感染症	療養	計
230	130						360

- 1日平均患者数 **外来** 260件 **入院** 212件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 1,143件 **救急車** 284件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 56件 **全身麻酔** 41件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

研修体制

- 指導医数 13名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 0回（剖検数 0件） (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り（発表者のみ）
- 当 直 **初期研修** 0回 / 月平均 **専門研修** 3回 / 月平均
- 給与（目安） ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1 年 次	—	375,000 円/月
2 年 次	—	—
3 年 次	—	—

研修概要

初期研修

協力型臨床研修病院

- 基幹病院名
 - ・九州大学病院
 - ・福岡大学病院
 - ・国立病院機構九州医療センター

- 研修の領域
内科、小児科、アレルギー科

- 研修の特徴
 - ・呼吸器科とアレルギー科の専門医療に特に力を入れており、日本の医療リーダー施設の一つである
 - ・研修指導医は全員が学会認定の専門医以上の資格を有している
 - ・豊富な症例数を有しているため、急性期から慢性期まで総合的な診療ができる

専門研修

□ 基本領域（○基幹施設 △連携施設）

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
△	△																	

□ サブスペシャルティ領域（○教育施設等 △連携施設等）

消内	循内	呼内	血液	内代糖	神内	腎臓	膠リフ	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治
		△												
アレ	感染	老年	腫内	内外	肝臓	内視鏡	内分泌	糖尿病						
△														

- その他特記事項
呼吸器とアレルギーに関する質の高い臨床研究ができる。

病院PR

【基本理念】

「思いやり」病と闘う人への共感と良質の医療を目指す向上心
医療を志す若人から選ばれる、質の高い臨床研究と専門性の高い医療研修を行う事により、次世代の優れた医療人の育成に努めます。

【運営方針】

- ・親切・丁寧な、人間志向の患者診療
- ・国立病院機構としての良質で専門的な医療と、地域との緊密な医療連携
- ・常に向上心を持つ、士気の高いスタッフの育成
- ・健全・効率的で透明性の高い病院経営

研修担当

□ 臨床研究部長 平本 哲哉

呼吸器及びアレルギーのエキスパートを希望する医師には質の高い臨床、研究、教育、指導を約束します。肺炎、気管支喘息、花粉症、アトピー性皮膚炎などは、どの診療科の患者さんにもよく見られる疾患です。呼吸器・アレルギー以外の診療科を専門とされる先生にも、日常診療に役立つ経験の場を提供いたします。



トピックス



当院は、免疫・アレルギーの基幹施設（2019年4月に福岡県唯一の福岡県アレルギー疾患医療拠点病院の指定）、成育医療、重症心身障害の専門医療施設です。地域医療機関との病診連携を図り地域医療のニーズに対応しています。診療は呼吸器疾患、アレルギー疾患、

小児医療を専門としています。また、呼吸不全専門施設として COPD の診療、在宅酸素療法、呼吸リハビリ、臨床研究を行っています。



お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 事務部 管理課
- 担当医師** 臨床研究部長 平本 哲哉
- T E L** 092-565-5534
- F A X** 092-566-0702
- E-mail** 603-kanrika@mail.hosp.go.jp





大牟田病院



病院長名	川崎 雅之
住所	〒837-0911 福岡県大牟田市大字橋1044-1
電話番号	0944-58-1122
アクセス	西鉄天神大牟田線 倉永駅で下車 徒歩12分

病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼	消	内	循	脳	外	呼	消	心	外	脳	小	産	整	外	眼	耳	鼻	皮	放	麻	計	
1	8	0	1	6	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	
泌	リ	ハ	ア	レ	精	救	急	病	理	感	内	他											計
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21

□ 病床数 (医療法病床数) 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち部ジス	結核	精神	感染症	療養	計
220	80	80	20		2		402

- 1日平均患者数 **外来** 88件 **入院** 331件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 345件 **救急車** 43件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 79件 **全身麻酔** 75件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

研修体制

- 指導医数 11名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会 (CPC) の実施状況 4回 (剖検数 9件) (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り (発表者のみ)
- 当直 **初期研修** 0回 / 月平均 **専門研修** 3回 / 月平均
- 給与 (目安) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	—	450,200 円/月
2年次	—	450,200 円/月
3年次	—	450,200 円/月

研修概要

専門研修

□ 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小	皮	精	外	産	整	眼	耳	泌	脳	放	麻	病	検	救	形	リ	総
△				△														診

□ サブスペシャルティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消	循	呼	血	内	神	腎	膠	消	呼	心	小	乳	放	放
内	内	内	液	代	内	臓	リウ	外	外	外	外	外	診	治
				糖	肝	内	内							
ア	感	老	腫	内	肝	内	内	糖						
レ	染	年	内	外	臓	視	分	尿						
						鏡	泌	病						

□ その他特記事項

急性期病院で経験しないような疾患が中長期で担当できることが特徴です。一人の患者さんに比較的長く担当することで、疾患の理解と病態への対応を深く学べます。



病院PR

本院は、呼吸器疾患分野 (呼吸器外科を含む)、脳神経内科分野、重症心身障害分野で 診療、臨床研究、教育研修、地域や全国への情報発信を行っています。

○呼吸器疾患分野では、福岡県南部の呼吸器センターを形成しています。特に、肺がん、肺の難治性感染症 (肺結核、非結核性抗酸菌を含む)、慢性閉塞性肺疾患、間質性肺炎などが診療や研究の中心です。

○神経内科分野では、県下唯一の筋ジストロフィー専門施設として、また神経難病に関しては県下で数少ない長期受入施設となっています。神経病理センターを擁し神経病理専門医による変性疾患・筋疾患の剖検例が豊富であり、臨床から病理まで福岡県南部の神経・筋センター的役割を果たしています。また、福岡県認知症 (疾患) 医療センターに指定され、認知症診療の地域の中核病院となっています。

○重症心身障害児 / 者の療育に特に力を入れ、国立病院機構のなかでネットワークを形成し、臨床研究、療育研究を行っています。

■ 専門医資格関連情報 (2025年1月1日現在)

日本呼吸器学会認定施設、日本呼吸器内視鏡学会認定施設、日本内科学会認定教育関連病院、日本神経学会認定教育施設、日本認知症学会専門医教育施設 他

研修担当

□ 副院長 笹ヶ迫 直一

呼吸器疾患、脳神経内科疾患を二つの柱とした病院です。呼吸器内科では一般内科臨床医としての診療レベルの向上に努めながら、専門分野である呼吸器疾患全般について、呼吸器外科と共に急性～慢性を問わず診療します。また、肺結核については筑後地方のセンター的役割を担っています。神経疾患は神経難病、筋ジストロフィー等を初期から終末期まで長期に亘って管理、また認知症医療センターとして認知症の鑑別・治療を行っています。呼吸器学会、呼吸器内視鏡学会、神経学会、認知症学会の専門医・指導医が複数在籍し、循環器内科、放射線科専門医の協力の下、新専門医制度にも対応した十分な研修体制が整っています。

お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 事務部管理課庶務係長
- 担当医師** 副院長 笹ヶ迫 直一
- T E L** 0944-58-1122
- F A X** 0944-58-6804
- E-mail** 604-kanrika@mail.hosp.go.jp





福岡東医療センター



病院長名	中根 博
住 所	〒811-3195 福岡県古賀市千鳥1-1-1
電話番号	092-943-2331
アクセス	JR 鹿児島本線 古賀駅 西鉄バス「病院正門前」で下車

病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

呼内	消内	循内	脳内	糖内	血液	腎内	外	呼外	脳外	小児	婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
8	14	7	6	3	3	7	8	2	4	11	3	8	0	0	2	5	4
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	心療	神経	検査	歯			計				
0	1	0	0	2	1	3	1	1	1	2			107				

□ 病床数 (医療法病床数) 2024年10月1日現在

一般	一般うち重中心	一般うち節シス	結核	精神	感染症	療養	計
379	120		38		12		549

- 1日平均患者数 **外来** 501件 **入院** 444件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 9,576件 **救急車** 4,160件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 2,560件 **全身麻酔** 1,990件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

研修体制

- 指導医数 32名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会 (CPC) の実施状況 5回 (剖検数 8件) (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り (発表者のみ)
- 当 直 **初期研修** 4回 / 月平均 **専門研修** 4回 / 月平均
- 給与 (目安) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1 年次	350,600 円/月	390,200 円/月
2 年次	350,600 円/月	390,200 円/月
3 年次	-	390,200 円/月

研修概要

初期研修

基幹型臨床研修病院

- 研修の特徴
 - ・当院はベッド数・医師数・患者数に比し、研修医の定員が少なく、実のある研修ができます。
 - ・研修医向けのミニレクチャーをはじめ臨床病理カンファレンス (CPC) 等を活発に開催しています。
 - ・九州大学を管理型とする協力的研修病院でもあります。
- 研修終了後の進路 当院専攻医、国立病院機構専攻医、大学医局入局、等
- 研修医の出身大学 九州大学、福岡大学、産業医科大学、熊本大学、佐賀大学 他
- 募集人数 5名
- 試験日程 2025年8月予定
- 選考方法 小論文、面接



専門研修

□ 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
○	△	△		○		△					△	△	△		△			

□ サブスペシャルティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消内	循内	呼内	血液	内代糖	神内	腎臓	膠リフ	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治
△	○	△	○		○	○		○	○					
アレ	感染	老年	腫内	内外	肝臓	内視鏡	内分泌	糖尿病						
○	○					○		○						



病院PR

福岡東医療センターは福岡・北九州市間の糟屋宗像地域における基幹病院であり、3次救急救命センターに加えて1種感染症指定医療機関としての機能を持つ感染症センターを併設し、がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院、災害拠点病院でもあります。当院は、“救急医療を強化し、患者目線の、断らない救急”をモットーとしています。急性期から慢性期まで幅広い疾患の診療を行っており、これからの超高齢社会に必要な真の臨床研修を実施することができ、初期臨床研修修了後に必要な内科系・外科系の専門医研修も可能です。

初期研修医の声

□ 研修医 芝原 佑夏

当院は地域の中核病院として、多数の診療科が専門的な医療を提供しています。日々の診療業務でも、救急当直で救急車・ウォークインのファーストタッチにあたる際も、上級医に相談しやすい環境があり、自分の考えに対して的確なフィードバックをいただくことができます。多職種での意見交換も活発です。研修医は1年目9人、2年目4人の計13名で、互いに学んだことを共有し、日々楽しく研修しています。ぜひ、一度見学にお越しください。

専攻医の声

□ 専攻医 井口 祐希

当院は福岡・北九州市間の粕屋宗像地域の中核病院としての役割を担い、また近年では救急医療の拡充にも精力的に取り組んでおり、幅広い症例が集まる施設です。専門領域はもとより、特に内科系専攻医においては「まず内科医として研鑽を積む」という指導方針のもと、必ず今後の糧となる貴重な経験ができます。

研修担当より

□ 臨床研究部長 黒岩 三佳

初期研修：豊富な症例数、自主性を重んじたプログラムで、自分のペースで研修ができます。スキルアップセミナー、1類感染症受入訓練等、当院の特色を生かした勉強会も充実しています。診療科間の垣根は低く、コメディカルも協力的で、気持ちよく働けます。専門医研修：内科の基幹専門研修施設です。九州大学病院と協力し、サブスペシャルティ研修を含め幅広い疾患を経験できるよう、全診療科でサポートしています。

トピックス

医療現場で必要な医療全般について研修できるよう病院全体でサポートしています。

- メンタルヘルスケア：研修医の様々なストレスに対応するため精神科医による面談を研修医全員に実施しています。微妙な心の変化や不安に速やかに対応できるよう考えました。
- 研修医と病院幹部の語る会：研修医と病院幹部が、診療上の問題や研修生活における悩み、各種疑問点や興味ある事等について直接語り合う会を昼食をとりながら行っています。
- スキルアップセミナー：座学と実技からなる研修医向けの勉強会で、臨床にすぐに役立つ内容です。



お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 事務部 管理課 給与係
- 担当医師** 臨床研究部長 黒岩 三佳
- T E L** 092-943-2331
- F A X** 092-943-8775
- E-mail** 605-kanri@mail.hosp.go.jp





佐賀病院



病院長名	円城寺 昭人
住所	〒849-8577 佐賀県佐賀市日の出1-20-1
電話番号	0952-30-7141
アクセス	JR「佐賀駅」下車：徒歩15分

病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
10	0	0	0	0	5	0	0	0	0	8	10	5	1	0	1	1	2
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	形外	他					計				
1	0	0	0	0	1	0	1	10					56				

□ 病床数 (医療法病床数) 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち部ソス	結核	精神	感染症	療養	計
292							292

- 1日平均患者数 **外来** 260件 **入院** 213件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 63,083件 **救急車** 2,848件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 2,221件 **全身麻酔** 1,304件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 無 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

研修体制

- 指導医数 25名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会 (CPC) の実施状況 4回 (剖検数 4件) (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り (発表者のみ)
- 当直 **初期研修** 3回 / 月平均 **専門研修** 3回 / 月平均
- 給与 (目安) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	378,100 円/月	441,000 円/月
2年次	375,000 円/月	447,300 円/月
3年次	-	453,600 円/月

研修概要

初期研修

基幹型臨床研修病院

- 研修の特徴
 - ・1年目に内科、外科、麻酔科で医師としての総合力を着実に身に着ける
 - ・2年目は長崎大学、佐賀大学、県内外の基幹病院を自由に組み合わせ、個人に合わせたアレンジが可能
 - ・救急研修として1年目は副直、2年目は内科当直を担当し、瞬発力・判断力を養成する
- 研修終了後の進路 大学病院、市中病院 等
- 研修医の出身大学 佐賀大学、熊本大学、長崎大学、久留米大学、大分大学
- 募集人数 6名
- 試験日程 2025年8月を予定
- 選考方法 面接方式



専門研修

□ 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
△	△	△		△	△	△			△			△	△			△		

□ サブスペシャルティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消内	循内	呼内	血液	内代糖	神内	腎臓	膠リウ	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治
△	△	△		△								△		
ア	感	老	腫	内	肝	内視鏡	内分泌	糖尿						
	染	年	内	外	臓		泌	病						
					△	△	△	△						

病院PR

当院は292床の急性期型総合病院です。佐賀県より特定二次救急医療機関の指定を受けており、救急車搬入件数は年間約2,800件と佐賀中部医療圏の二次救急を支えています。また、県内唯一の総合周産期母子医療センターを有しており、佐賀県や近隣地域のハイリスクな妊娠、出産を受け入れ、地域医療に貢献しています。

“人に優しく、仕事に厳しく”というスローガンを掲げ、患者さんだけでなく、そのご家族や近隣の医療機関の方々、実習に来られる学生さん等にも優しい病院でありたいと考えています。また、質の高い医療を提供するために職員一人一人が知識、技術を磨き、緊張感を持ちながら仕事をしています。

初期研修医の声

□ 研修医 古川 慧月

一人の研修医につき一人の指導医の先生がついてくださりご指導いただけます。診療科の垣根が低く、困ったときは研修している科以外の先生方にもご指導いただけることも魅力の一つです。1年目は、各科の研修が2ヶ月単位で設定されているため自分のペースで研修ができます。2年目は、県内の未熟児の出産を一手に引き受けている小児科、産婦人科の研修が人気です。電子カルテ完備の研修医室もあり研修しやすい環境が整っています。

研修担当より

□ 病理診断科医長 内橋 和芳

望ましい研修を行う上で必要なものは(1)一人当たりの豊富な症例数、(2)熱意ある指導医、(3)垣根の低い各診療科間の交流、(4)温かみのあるコミニカルな存在と考えています。当院は決して大規模な病院ではありませんが、その分みんなの「顔がよく見える」病院であり、上記の4項目を兼ね備えていると自負しております。病院見学会(詳細はホームページを参照)も随時行っておりますのでどうぞお気軽にご連絡ください。



トピックス

新病院は2017年に完成しており、きれいな病院で気持ちよく研修できます。また、向かい側には2023年5月に九州最大規模のSAGAアリーナがオープンし、プロスポーツの試合やコンサートなど多彩なイベントが行われております。



お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 事務部管理課 研修医・専攻医採用担当
- 担当医師** 病理診断科医長 内橋 和芳
- T E L** 0952-30-7141
- F A X** 0952-30-1866
- E-mail** 606-kanriG@mail.hosp.go.jp





東佐賀病院



病院長名	山本 修一
住所	〒849-0101 佐賀県三養基郡みやき町大字原古賀7324
電話番号	0942-94-2048
アクセス	JR 長崎線中原駅下車

病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
2	3	1	1	0	2	0	0	0	0	7	0	4	0	0	0	0	0
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										計
0	0	0	0	0	0	0	0										20

□ 病床数 (医療法病床数) 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち部ソス	結核	精神	感染症	療養	計
136	165		20		4		325

- 1日平均患者数 **外来** 79件 **入院** 240件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 1,774件 **救急車** 584件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 225件 **全身麻酔** 179件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 無 **病児保育室** 無

研修体制

- 指導医数 4名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会 (CPC) の実施状況 0回 (剖検数 0件) (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り (発表者のみ)
- 当直 **初期研修** 4回 / 月平均 **専門研修** 4回 / 月平均
- 給与 (目安) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	321,500 円/月	-
2年次	338,700 円/月	-
3年次	-	-

研修概要

初期研修

協力施設

- 基幹病院名 佐賀大学医学部付属病院 卒後臨床研修プログラム

研修の領域

内科、小児科、外科、整形外科

研修の特徴

一般診療だけでなく、当院の特徴でもある結核や重症心身障害児(者)の医療を学ぶことができる。

専門研修

□ 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
	△						△											

□ サブスペシャルティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消内	循内	呼内	血液	内代糖	神内	腎臓	腸胃	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治
アレ	感染	老年	腫内	内外	肝臓	内視鏡	内分泌	糖尿病						

□ その他特記事項

東佐賀病院は、東脊振インターから車で15分、JR長崎線中原駅から南へ徒歩15分(1.4km)、九州新幹線の新鳥栖駅から車で15分の所にあり、病院及び付近一帯は緑が多く一部が丘陵地ですが、ほぼ平地となっています。鳥栖市、久留米市に隣接しており、生活利便性のよいところです(佐賀市には車で30分、久留米市には車で20分、福岡市にも1時間程度で移動が可能な地域です)。医師宿舎は病院敷地内に完備しており、古くはなりましたが、清潔で十分な広さがあります。

病院PR

当院の基本理念は「地域の病む人々に常に寄り添い、安全で質の高い医療を提供し、信頼・安心していただける病院をめざします」であり、地域医療支援病院として地域に信頼される病院を目指し、日々診療を行っています。当院は結核医療において、佐賀県の最終拠点病院として重要な役割を担っています。2020年からのコロナ禍においては、感染症指定病院として多くの入院患者を受け入れ治療を行いました。同時に当院は九州で最大規模の重症心身障害児(者)病棟を持ち、成育医療、重症心身障害における政策医療の拠点でもあります。一般診療においては、生活習慣病(がん、消化器疾患、糖尿病、肝臓病、循環器疾患等)の医療に力を入れています。佐賀県の「ストップ糖尿病対策事業」においては、佐賀県東部地区の基幹病院として地域の医療機関、コーディネーター看護師、保健師等と協力し、住民への啓蒙、検診を勧め、糖尿病を早期に発見し医療機関へ繋げるよう活動を行っています。外科においては内視鏡手術から抗がん剤治療、緩和ケアまで広く行っており、整形外科は一般外傷足の外科、股関節手術に定評があります。

■ 専門医資格関連情報 (2025年2月1日現在)

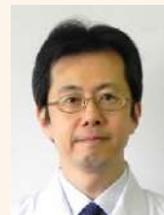
日本循環器学会認定循環器専門医研修施設、日本アレルギー学会専門医教育研修施設、日本外科学会専門医制度関連施設、日本整形外科学会研修施設、佐賀大学医学部附属病院卒後臨床研修プログラム協力施設



研修担当

□ 副院長 本岡 勉

当院は佐賀大学医学部卒後臨床研修プログラムの選択可能病院であり、呼吸器内科および小児科を選択することができます。呼吸器内科は結核診療を行っている佐賀県唯一の病院であり、貴重な経験をすることができます。さらに小児科は佐賀県医療センター好生館と聖マリア病院の二つの小児科専門医研修プログラムの連携施設でもあり、小児科専門医研修も可能です。一般小児科診療に加え、他施設では研修が困難な重症心身障害児者医療について学ぶことができます。自分をうまく表現するのできない重症児者とじかに接し、彼らのへ医学的、社会的、心理的ケアについて研修していただきたいと考えています。



お申込み・お問い合わせ

照会窓口 事務部管理課

担当医師 副院長 本岡 勉

T E L 0942-94-2048

F A X 0942-94-3137

E-mail 608-management01@mail.hosp.go.jp





嬉野医療センター



病院長名	力武 一久
住所	〒843-0393 佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿甲4279-3
電話番号	0954-43-1120
アクセス	西九州新幹線 嬉野温泉駅

病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼	消	循	脳	外	呼	消	心	脳	小	産	整	眼	耳	皮	放	麻
14	4	9	6	3	0	2	4	4	3	8	4	6	2	2	2	5	8
泌	リ	ハ	ア	レ	精	救	急	病	理	感	内	他					計
3	0	0	0	4	2	0	2										97

□ 病床数 (医療法病床数) 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち部シス	結核	精神	感染症	療養	計
395					4		399

- 1日平均患者数 **外来** 552件 **入院** 307件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 10,769件 **救急車** 3,030件 **ドクターヘリ** 93件
- 年間手術件数 **総数** 3,093件 **全身麻酔** 2,196件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

研修体制

- 指導医数 47名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会 (CPC) の実施状況 2回 (剖検数 3件) (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り (発表者のみ)
- 当直 **初期研修** 3回 / 月平均 **専門研修** -
- 給与 (目安) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	362,800 円/月	-
2年次	367,800 円/月	-
3年次	-	-

研修概要

初期研修

基幹型臨床研修病院

- 研修の特徴 当院では、全人的医療とプライマリ・ケアのできる基本的診療能力・技術を身につけ、人間性豊かな社会に必要とされる医療人をはくくむことを目的としています。研修期間中に2回以上の全国学会での発表を義務づけ論文作成も推奨しています。
- 研修終了後の進路 大学等施設の後期臨床研修、大学院等
- 研修医の出身大学 佐賀大学、長崎大学、産業医科大学、福岡大学等
- 募集人数 9名
- 試験日程 未定 (例年8月~9月頃実施)
- 選考方法 面接



専門研修

□ 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小	皮	精	外	産	整	眼	耳	泌	脳	放	麻	病	検	救	形	リ	総
△	△	△		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△			△

□ サブスペシャリティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消	循	呼	血	内	神	腎	膠	消	呼	心	小	乳	放	放
				代	内	臓	リウ	外	外	外	外	外	診	治
				糖	外	臓	臓	泌						
				染	年	腫	内	分						
				老	内	臓	臓	泌						
				年	内	臓	臓	病						

病院PR

当院は、長崎県の一部を含む佐賀県南西部における急性期型地域中核病院です。24の診療科を有し急性心筋梗塞・がん・糖尿病を中心に超急性期医療・専門的医療を行う総合医療機関であり、またヘリポートを有する高度救急医療機関、地域周産期医療機関、小児医療重点化病院でもあります。臨床研究部による治験、受託研究、院内研究といった臨床研究や教育研修部による各職種への教育、研修も熱心に行われており、院内に併設する附属看護学校では、看護基礎教育の充実を図りながら、毎年県内外に多くの看護師を輩出しています。

初期研修医の声

□ 研修医 香川 拓美

当院の当直は研修医がファーストタッチを行います。自分の考えを上級医に相談して検査や治療を行うことで、自分で考える力が身につきます。また多くの診療科は1人ずつローテートするようになっていいため、症例や手技の機会も豊富です。熱心な上級医の先生が多く、手技に関しても手厚く指導していただきます。ルート確保や縫合、A-line、挿管などの技術を十分に習得することができます。



ほとんどの診療科が揃っており、まだ志望診療科が決まっていなくてもおすすめです。最長3ヶ月関連病院で研修することができ、将来の進路選択にも役立ちます。

興味のある方は、ぜひ一度病院見学にお越しください。

研修担当より

□ 教育研修部長 中富 克己

当院の研修プログラムは医師としての基本的診療能力を、心、知識、技能の面からそれぞれ高いレベルで習得して欲しいと考え作成いたしました。その為、当院の研修は、プライマリケアの出来る幅広い診療能力の修得に加え、学会発表を義務付け、論文作成を推奨しています。学会発表や論文作成は医師が一生行っていく仕事の一つだからです。これは、臨床研修の2年間で単なる制度としての期間ではなく、医師としての基盤となる大切な期間であると考えているからです。



トピックス

当院の研修は、年間1つ以上の学会発表を義務付けています。そのため、毎年行われる国立病院総合医学会では必ず発表してもらいますが、その夜には、学会参加者で親睦会を行います。研修医にとっては、院長、副院長、各科医長、各科医師、薬剤師、看護師、臨床検査技師、診療放射線技師、臨床工学技師などそれまでも親しかった他職種の方々と共に親しくなる機会であり、その後の研修や日常生活にも大いにプラスになります。



お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 嬉野医療センター 教育研修部
- 担当医師** 教育研修部長 中富 克己
- T E L** 0954-43-1120
- F A X** 0954-42-2452
- E-mail** 609-kyouikukensyu@mail.hosp.go.jp





長崎病院



病院長名	長島 聖二
住 所	〒850-8523 長崎県長崎市桜木町6-41
電話番号	095-823-2261
アクセス	JR 長崎本線長崎駅下車、長崎バス「三景台団地」行きバス「桜木町」で下車

病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
1	3	1	1	3	1	0	0	0	0	5	0	1	0	0	0	0	0
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										計
0	2	0	0	0	0	0	0										18

□ 病床数 (医療法病床数) 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち部ジス	結核	精神	感染症	療養	計
168	112						280

- 1日平均患者数 **外来** 57件 **入院** 253件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 52件 **救急車** 52件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 82件 **全身麻酔** 0件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 無 **院内保育所** 無 **病児保育室** 無

研修体制

- 指導医数 7名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会 (CPC) の実施状況 0回 (剖検数 0件) (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り (発表者のみ)
- 当 直 **初期研修** - / 月平均 **専門研修** - / 月平均
- 給与 (目安) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1 年次	320,000 円/月	-
2 年次	320,000 円/月	-
3 年次	-	-

研修概要

初期研修

協力施設

- 基幹病院名
 - ・長崎大学病院
 - ・国立病院機構長崎医療センター

□ 研修の領域

小児科 (重症心身障害医療)

□ 研修の特徴

当院は初期臨床研修協力施設として管理型病院の小児科プログラムの中で重症心身障害医療の研修受入れを実施しています。更に希望がある場合には小児科心身医療、発達障害についてもオプションとして含めています。

専門研修

□ 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
△	△					△												

□ サブスペシャルティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消内	循内	呼内	血液	内代謝	神内	腎臓	膠リウ	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治
△														
アレ	感染	老年	腫内	内外	肝臓	内視鏡	内分泌	糖尿病						

病院 P R

長崎病院は、「地域になくってはならない病院として質の高い、あたたかい医療の提供をめざす」を病院目標としています。

- ① 障害者医療 (慢性期のリハビリテーション)
- ② 脊髄損傷や神経難病などの中途障害者の社会復帰とレスパイト
- ③ 重症心身障害児 (者) の医療・療育
- ④ 小児心療内科・小児発達外来
- ⑤ 末期医療

などに特化して取り組んでおります。



研修担当

□ 小児科部長 安 忠輝

当院は、長崎大学病院群、長崎医療センターの初期臨床研修協力施設であり、小児科研修の一環として重症心身障害児 (者) 病棟を中心とした研修の中から、重症心身障害医療の技術習得とともにチーム医療ならびに全人的医療について考え学んでもらっています。



お申込み・お問い合わせ

照会窓口 管理課庶務班長

担当医師 小児科部長 安 忠輝

T E L 095-823-2261

F A X 095-828-2616

E-mail 610-s-hantyou@mail.hosp.go.jp





長崎医療センター



病院長名	高山 隼人
住所	〒856-8562 長崎県大村市久原2-1001-1
電話番号	0957-52-3121
アクセス	JR 大村駅から車で約10分 JR 諫早駅から車で約20分

病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼	消	循	脳	外	呼	消	心	脳	小	産	整	眼	耳	皮	放	麻
7	6	5	4	4	9	1	0	2	5	8	8	6	4	4	2	8	7
泌	リ	ハ	ア	精	救	急	病	理	感	他							計
3	0	0	1	11	3	0	29										137

□ 病床数 (医療法病床数) 2024年10月1日現在

一般	一般うち重中心	一般うち節シス	結核	精神	感染症	療養	計
608				34	5		647

- 1日平均患者数 **外来** 701件 **入院** 435件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 10,816件 **救急車** 4,976件 **ドクターヘリ** 734件
- 年間手術件数 **総数** 5,074件 **全身麻酔** 2,820件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

研修体制

- 指導医数 104名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会 (CPC) の実施状況 5回 (剖検数 13件) (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給あり (発表者のみ)
- 当直 **初期研修** 0回 / 月平均 **専門研修** 2回 / 月平均
- 給与 (目安) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	371,910 円/月	424,830 円/月
2年次	386,610 円/月	424,830 円/月
3年次	-	439,530 円/月

研修概要

初期研修

基幹型臨床研修病院

- 研修の特徴
 - ・1971年からスーパーローテーション方式の臨床研修を基本としている
 - ・参加施設での研修が可能であり、地域の病院・診療所における研修も必須
 - ・自治医科大学等の卒業生で将来離島へき地医療に従事する医師の2年間の初期研修も担当

□ 研修終了後の進路 当院・大学病院

□ 研修医の出身大学 長崎・佐賀・久留米・千葉・信州・島根・兵庫医科・産業医科・自治医科

□ 募集人数 19名

□ 試験日程 2025年8月1日・8日・15日・22日

□ 選考方法 1) 小論文 2) 面接審査 3) 適正検査



専門研修

□ 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小	皮	精	外	産	整	眼	耳	泌	脳	放	麻	病	検	救	形	リ	総
○	○				○											○	○	○

□ サブスペシャリティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消	循	呼	血	内	神	腎	膠	消	呼	心	小	乳	放	放
内	内	内	液	代	内	臓	リウ	外	外	外	外	外	診	治
				糖										
ア	感	老	腫	内	肝	内	内	消	糖					
レ	染	年	内	外	臓	視	分	尿	尿					
						鏡	泌	病	病					



病院PR

【長崎医療センターの運営方針】

- 安全で質の高い医療を追求し、患者さんに満足していただける病院を目指します。
- 地域の医療機関と密接な連携をとり、地域に根ざした高度医療の提供を行います。
- 高度総合医療センターとして肝疾患、育成医療など14分野の政策医療を推進します。
- 臨床研究センターを中心として臨床研修を推進し、広く世の中に情報発信を行います。
- 医療従事者の研修・教育に力を注ぎ、医療人の育成において指導的役割を果たします。
- 集団災害などにおいて、救命救急センターを中心として救急医療を積極的にを行い、社会に貢献します。
- 国際医療協力を推進し、世界に貢献します。

初期研修医の声

□ 研修医 長岡 倫子

長崎医療センターは、1次から3次まで幅広い症例を経験でき、3年目以降に必要なプライマリケア能力の育成を目的としたプログラムが組まれている点に魅力を感じました。また、見学に行った際に、研修医の先生方が活き活きと研修されている姿もとても印象的でした。将来は、患者さんやご家族の気持ちに寄り添いながら、他の医療スタッフと連携し、それぞれに最適な医療を、一緒に選択・提供できる医師になりたいです。



専攻医の声

□ 専攻医 日高 悠介

当院は長崎医療圏の3次救急医療施設です。Drヘリ基地もあり、周辺地域だけでなく長崎特有の離島地域へも医療提供する事で地域医療に貢献しています。総合内科・総合診療科では内科・家庭医のレジデント、指導医がチームを組んで研修し、互いの得意分野を学び研鑽しています。院外病院では医療離島や救急・集中治療、緩和ケア等プラスαで研修を行い、各人がコースに合わせたステップアップへ相談しながら進んでいく事ができます。



研修担当より

□ 教育研修管理運営部長 長岡 進矢

私達は、夢のある研修プログラムを提供します。1971年より1,000名以上の研修医を送り出した歴史と実績があり、病院全体に教育マインドの溢れた文化が醸成されています。高度先進医療、高度救命センター、周産期母子医療センター、全国有数の出勤回数をもつドクターヘリ、離島研修、世界に情報発信する臨床研究センター、国際医療協力施設擁し、多くの研修医が夢を実現するために集まります。研修医宿舎も整備され、教育環境も抜群です。



トピックス

当院では毎週金曜朝から研修医と指導医が交互に担当する初期実践セミナーをおこなってまいりました。2023年4月からNMCコアセミナーと名称を変え、2年間の研修の間に身につけるべき症候、疾患について各科指導医が交代で包括的・系統的なレクチャーをおこなう形式にリニューアルしました。レクチャーは基本ライブ受講ですが、オンデマンドで何度でも聴講することもできます。



お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 長崎医療センター 教育センター
- 担当医師** 教育研修管理運営部長 長岡 進矢
- T E L** 0957-52-3121 (代)
- F A X** 0957-52-3376
- E-mail** 611-kensyu@mail.hosp.go.jp





長崎川棚医療センター



病院長名	植木 俊仁
住所	〒859-3615 長崎県東彼杵郡川棚町下組郷2005-1
電話番号	0956-82-3121
アクセス	JR 大村線川棚駅下車徒歩7分、長崎川棚医療センター前停留所下車

病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
0	0	2	1	4	2	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	2	0
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										計
0	0	0	0	0	0	0	5										19

□ 病床数（医療法病床数） 2024年10月1日現在

一般	一般うち重中心	一般うち部ソス	結核	精神	感染症	療養	計
180		60					240

- 1日平均患者数 **外来** 111件 **入院** 202件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 2,105件 **救急車** 697件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 250件 **全身麻酔** 114件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

研修体制

- 指導医数 15名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 1回（剖検数 2件） （2023年度）
- 学会・研修会への参加費用 支給有り（発表者のみ）
- 当直 **初期研修** 0回 / 月平均 **専門研修** 2回 / 月平均
- 給与（目安） ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	325,000 円/月	710,000 円/月
2年次	325,000 円/月	725,000 円/月
3年次	—	740,000 円/月

研修概要

初期研修

協力型臨床研修病院

□ 基幹病院名
国立病院機構長崎医療センター、国立病院機構嬉野医療センター、国立病院機構佐賀病院、長崎大学病院、国立病院機構関門医療センター

□ 研修の領域

- ・ 内科（内分沁・代謝内科・循環器内科・消化器内科・神経内科・総合診療内科・糖尿病）
- ・ 外科（消化器外科・脳神経外科）
- ・ 放射線科

□ 研修の特徴

一般内科医として必要な知識や技術を身につけるとともに、患者さん及び家族とのコミュニケーション、医師としての倫理、チーム医療における医師の役割について研修できるよう配慮しています。

専門研修

□ 基本領域（○基幹施設 △連携施設）

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診

□ サブスペシャルティ領域（○教育施設等 △連携施設等）

消内	循内	呼内	血液	内代糖	神内	腎臓	膠リウ	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治
					○									

アレ	感染	老年	腫内	内外	肝臓	内視鏡	内分泌	糖尿病

□ その他特記事項

総合内科医としての技量を身につけた上で専門医に進み、全人的な医療ができる医師を養成することを目標にしています。病気を診るのではなく患者を診ることを目指しています。患者のみならず、家族の生活や生き方にも配慮した医療を理想としています。小規模の病院であるため、各診療科の壁がなく、密度の濃い質の高い研修が可能です。

病院PR

当院は、「さわやかな笑顔と思いやりの心で、安心、安全な満足される医療を目指します。そのために、患者さんは言うまでもなく全職員ひとり一人を大切にします。」を基本理念としている。地域医療支援病院として地域医療に貢献しているのみならず、臨床研究部は神経領域の臨床研究・基礎研究を行っており、長崎大学大学院医歯薬学総合研究科臨床神経科学講座として全国に情報を発信している。特色ある医療としては、免疫性神経疾患に対する血漿交換療法や難治性のパーキンソン病に対する脳深部刺激療法に取り組んでいる。長崎県難病医療ネットワークの難病医療基幹協力病院として、神経難病の診療を行っている。

研修担当

□ 研修医 後藤 純寛

神経疾患に興味があり神経内科などを志望科として考えており、川棚医療センターに神経難病の症例が多く集まること、パーキンソン病に対してDBSを行っていることを知り、ローテートしました。研修中は主に神経内科で病棟業務や外来診療に携わり、DBSに関連する一連の診療に関われたことは非常に有意義でした。他科の上級医やコメディカルスタッフも親切で、神経内科に限らず研修医として確実にレベルアップできる環境です。



トピックス

□ 脳神経内科 林 信孝

当院は地域に根ざした医療を行う傍ら、脳神経内科・脳神経外科領域の多くの疾患を診断・治療から慢性期管理に至るまで、幅広く診療しています。てんかんに対するビデオモニタリングや脳外科的治療、パーキンソン病に対する脳深部刺激療法等の専門的治療も行っています。

□ 総合診療内科 川原 知瑛子

当院の総合診療内科は、高齢者の呼吸器、血液疾患や耳鼻科、婦人科領域等も診療を行うこともあります。多職種連携しながら患者さん、家族、地域に根ざして、よりかかりつけ医に近い立場で診療することができます。

お申込み・お問い合わせ

照会窓口 事務部管理課 庶務班長

担当医師 臨床研究部長 福留 隆泰

T E L 0956-82-3121

F A X 0956-83-3710

E-mail 612-shomuhanchou@mail.hosp.go.jp





熊本医療センター



病院長名	日高 道弘
住所	〒860-0008 熊本県熊本市中央区二の丸1-5
電話番号	096-353-6501
アクセス	熊本駅 桜町バスターミナルより 徒歩10分

病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼	消	内	循	脳	内	外	呼	外	消	心	外	脳	小	産	整	外	眼	耳	鼻	皮	放	麻	放	計	
24	1	8	7	5	10	0	0	2	4	5	5	8	3	2	4	8	9									
泌	リ	ハ	ア	レ	精	神	救	急	病	理	感	形	成	歯	科											計
6	0	0	3	8	3	1	3	7																		136

□ 病床数 (医療法病床数) 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち部シス	結核	精神	感染症	療養	計
500				50			550

- 1日平均患者数 **外来** 518件 **入院** 482件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 12,748件 **救急車** 5,916件 **ドクターヘリ** 107件
- 年間手術件数 **総数** 4,419件 **全身麻酔** 2,685件 **ダビンチ** 有
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 有

研修体制

- 指導医数 49名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会 (CPC) の実施状況 2回 (剖検数 7件) (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り (発表者のみ)
- 当直 **初期研修** 3回 / 月平均 **専門研修** 3回 / 月平均
- 給与 (目安) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	354,000 円/月	420,000 円/月
2年次	374,000 円/月	460,000 円/月
3年次	-	-

研修概要

初期研修

基幹型臨床研修病院

- 研修の特徴 救命救急医療と高度先進医療を担う急性期総合病院であり、全ての科が協力し、診療にあっています。診療科間の垣根が低く開放的な雰囲気が特徴です。それぞれの分野で適切なアドバイスを受けながら、豊富な症例を経験することが出来ます。
- 研修終了後の進路 当院、大学病院、市民病院等
- 研修医の出身大学 熊本大学、九州大学、大分大学、宮崎大学、鹿児島大学等
- 募集人数 19名
- 試験日程 2025年8月7日、8月14日
- 選考方法 小論文試験、面接試験



専門研修

□ 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小	皮	精	外	産	整	眼	耳	泌	脳	放	麻	病	検	救	形	リ	総
○															○	○		○

□ サブスペシャルティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消	循	呼	血	内	神	腎	消	呼	心	小	乳	放	治
ア	感	老	腫	内	肝	内	内	糖					
	染	年	内	外	臓	視	分	尿					
						鏡	泌	病					

病院PR

私達は、医師としての第一歩を踏み出す研修医及び初期臨床研修終了後の専攻医の方々を受け入れ育てていきます。当院は熊本市中心部に近い熊本城の一角に位置し、34診療科550床を有し、専門性の高い医療を提供しています。開放型病院、地域医療支援病院、地域がん支援連携拠点病院として、地域の先生方と緊密な医療連携を行っています。救急医療では、年間約7,000台の救急車を受け入れ九州でも有数の救急車搬入台数となっており、脳卒中、心・血管疾患、外傷等多くの救急患者に病院全体で診療に当たっています。また、がん診療にも力を入れており、幅広い悪性腫瘍に対して積極的な治療を行っています。

初期研修医の声

□ 研修医 池上 大樹

当院には多くの科があり、救急疾患を中心に様々な症例を経験できます。また、病院の規模が大きいため、専門分野に関しても十分に学ぶことができます。救急対応では、ファーストタッチから方針決定まで、研修医のうちから一医師として振る舞うことが求められ、大変な時もありますが非常にためになります。研修後の医師人生の基盤となるような2年間を送ることができると思いますので、ぜひ当院を見学して、研修先に選んでいただければ嬉しく思います。



研修担当より

□ 教育研修科長 河北 敏郎

初期研修中に多くの救急車に対応しますので、初期対応のノウハウが身に付きます。また、幅広い診療科を備えているため、がんを含む様々な疾患の診療に携わることができます。院内で年間2千回以上もの研修会や講演会が開催されますので、各分野の最新のトピックスを学ぶことが可能です。研修医が、患者様に寄り添った適切な診療ができる医療人に育つ場になるよう、病院全体で取り組んでいます。2年間、一緒に頑張りましょう！



トピックス



教育、研修、臨床研究にも力を入れており、地域医療研修センターでは医療従事者の卒業教育のために研修会やセミナーを開催し毎年延5万人が参加しています。2020年3月よりオープンした新棟内のスキルアップラボセンターでは、研修医が自由に様々なシミュレーターを利用出来ます。また国立病院機構ネットワークを活用した臨床研究にも積極的に取り組んでいます。初期・救急医療から高度医療までの多くの専門医が協力して治療に取り組んでいる中で研修することで広い視野を持った新しい医師が育つことを期待しています。

お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 事務部 管理課 庶務係長
- 担当医師** 教育研修科長 河北 敏郎
- T E L** 096-353-6501
- F A X** 096-325-2519
- E-mail** 613-syomu@mail.hosp.go.jp





熊本南病院



病院長名	長倉 祥一
住 所	〒869-0593 熊本県宇城市松橋町豊福2338
電話番号	0964-32-0826
アクセス	JR 松橋駅→産交バス→熊本南病院入口で下車

病院概要

□ 診療科・医師数														2025年1月1日現在			
総診	呼吸	消化	循環	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
1	2	1	1	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	血内	代内										計
0	0	0	0	0	0	3	1										14

□ 病床数 (医療法病床数)							2024年10月1日現在	
一般	一般うち重心	一般うち軽シス	結核	精神	感染症	療養	計	
150			22				172	

- 1日平均患者数 **外来** 110件 **入院** 105件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 833件 **救急車** 438件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 91件 **全身麻酔** 54件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

研修体制

- 指導医数 7名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会 (CPC) の実施状況 0回 (剖検数 0件) (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り (発表者のみ)
- 当 直 **初期研修** 1回 / 月平均 **専門研修** 1回 / 月平均
- 給与 (目安) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1 年次	300,000 円/月	330,000 円/月
2 年次	300,000 円/月	330,000 円/月
3 年次	-	-

研修概要

初期研修

協力型臨床研修病院

□ 基幹病院名

- ・熊本大学病院
- ・国立病院機構熊本医療センター

□ 研修の領域

内科、脳神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器内科、外科

□ 研修の特徴

- ① 各診療科と連携するので、急性期から終末期まで幅広い領域で臨床経験が可能
- ② 腹部エコー等の検査や、外科・呼吸器外科手術助手としての臨床経験ができる
- ③ 神経難病患者の QOL 向上、在宅療養支援に力をいれている

専門研修

□ 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
△				△														

□ サブスペシャリティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消内	循内	呼内	血液	内代糖	神内	腎臓	腸胃	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治
				△										
アレ	感染	老年	腫内	内外	肝臓	内視鏡	内分泌	糖尿病						

病院PR

【基本理念】

地域に密着した優しく思いやりのある医療を目指します。

【診療特徴】

- ① 呼吸器疾患 (結核・がんを含めた) の専門的医療の提供
- ② 神経難病 (パーキンソン病・ALS 等) の専門医療の提供
- ③ 地域の基幹病院として、救急医療を含めた消化器、生活習慣病、循環器疾患、血液・膠原病、がんの診断・治療等で、急性期から慢性期、終末期のケアを行っています。

特に熊本県における結核最終拠点病院、神経難病拠点病院、熊本県がん診療連携拠点病院に指定されています。また、地域の開業医の先生方には開放型病院としてご利用いただき病連携・病診連携に努めています。

研修担当

□ 副院長 花岡 伸佳

当院は熊本大学医学部附属病院群に属し、「自由設計コース」研修1年目・2年目を実施いたします。特に当院は地域医療研修の中で、内科系・外科系を横断した幅広い症例を実践の中で経験でき、どこに行っても大丈夫な対応力を身につけることができます。また、がん治療にも力を入れており、緩和ケアとともに地域医療としての研修も行います。(平成28年4月に緩和ケア病棟16床開設)



トピックス



熊本南病院は、熊本県の中央に位置し、熊本市の南、八代市の北でほぼ両都市の中間にあり、宇城市松橋町の国道3号線に沿った小高い丘陵地で小委は野鳥保護区に指定され、遠く不知火海を臨むことができる素晴らしい自然環境の中にあります。また車を西に30分ほど走らせると、世界文化遺産に指定された三角西港および歴史的建造物群があり、レトロ感あふれる街並みを散策することができます。



お申込み・お問い合わせ

照会窓口 事務部管理課 庶務係長

担当医師 副院長 花岡 伸佳

T E L 0964-32-0826

F A X 0964-33-3207

E-mail 614-kanrika@mail.hosp.go.jp





菊池病院



病院長名	山下 建昭
住 所	〒861-1116 熊本県合志市福原208
電話番号	096-248-2111
アクセス	JR 豊肥本線三里木駅下車タクシー10分

病院概要

□ 診療科・医師数														2025年1月1日現在							
内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔				
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他	歯科												計	
0	0	0	11	0	0	0	0	2												13	

□ 病床数（医療法病床数）							2024年10月1日現在	
一般	一般うち重心	一般うち部ジス	結核	精神	感染症	療養	計	
	100			139			239	

- 1日平均患者数 外来 58件 入院 185件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 患者数 108件 救急車 7件 ドクターヘリ 0件
- 年間手術件数 総数 0件 全身麻酔 0件 ダビンチ 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 宿舎 無 院内保育所 無 病児保育室 無

研修体制

- 指導医数 3名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 0回（剖検数 0件） (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り（発表者のみ）
- 当 直 初期研修 0回 / 月平均 専門研修 4回 / 月平均
- 給与（目安） ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	—	320,000 円/月
2年次	—	330,000 円/月
3年次	—	340,000 円/月

研修概要

初期研修

協力型臨床研修病院

- 基幹病院名
 - ・熊本大学医学部附属病院
 - ・国立病院機構熊本医療センター

- 研修の領域
 - 精神科、地域医療

- 研修の特徴
 - 老年期精神医学について、専門医1名による専門病棟があり、充実した指導と豊富な臨床例があります。
 - 医療観察法や措置入院、児童思春期障害や器質性精神障害などの入院治療を行っており、精神保健指定医取得に必要な症例を当院だけで充足することが可能です。

専門研修

- 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
			△															

- サブスペシャリティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消内	循内	呼内	血液	内代糖	神内	腎臓	膠りう	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治
アレ	感染	老年	腫内	内外	肝臓	内視鏡	内分泌	糖尿病						

- その他特記事項
 - 認知症、統合失調症、うつ病などの様々な精神疾患を受け持つことができます。
 - 精神科指定医、精神関連の各学会の専門医が取得できます。
 - 老年期精神医学と司法精神医学のスペシャリストの育成を行っています。

病院PR

脳の器質性疾患の医療を主として、一般精神医療の他、老年期精神障害、児童・思春期の精神障害、動く重症心身障害児（者）の治療、療育に取り組んでいます。平成19年からは、医療観察法病棟も運営されています。重度心身障害児（者）治療病棟および医療観察法病棟については、県内唯一のものです。令和元年12月に新病棟が竣工し、アメニティも格段に良くなりました。

研修担当

- 院長 山下 建昭

当院は、一般精神医療、認知症医療、司法精神医療など特色のある医療をてがけています。研修医は指導医による指導体制の下、上記の入院患者さんの担当や希望に応じて重心病棟を担当することもできます。診療以外では、国立病院機構から配信されるオンライン勉強会、熊本県認知症疾患医療センターの勉強会、院外の各種学会および研修会に参加していただいています。学会発表やレポートに関しては指導医が直接指導します。



トピックス

当院は、熊本市と阿蘇山の間に位置し、小鳥がさえずり、緑に囲まれ、豊かな自然に恵まれています。熊本市内へは車で30分程度の距離にあり、阿蘇では、登山、黒川や杖立などの温泉めぐり、ツーリング、パラグライダー、肥後赤牛・そばグルメなどを楽しむこともできます。肥後赤牛は、毎年行う野焼きにより無農薬で栄養豊富な牧草を食み、阿蘇の湧水を飲み、牧草地のきつい斜面を歩き回り、ストレスも無く、のびのびと健康的に、まさに放し飼いで育てられ、阿蘇の大自然のおいしさを凝縮しています。



お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口 管理課庶務係長
- 担当医師 院長 山下 建昭
- T E L 096-248-2111
- F A X 096-248-4559
- E-mail 615-syomuhancho@mail.hosp.go.jp





熊本再春医療センター



病院長名	緒方 宏臣
住所	〒861-1196 熊本県合志市須屋2659
電話番号	096-242-1000
アクセス	JR 上熊本駅で乗換、熊本電鉄（御代志行）再春医療センター前駅下車

病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
0	6	0	2	9	1	1	3	0	0	6	0	7	0	0	0	2	2
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										計
0	0	0	0	0	0	0	3										42

□ 病床数（医療法病床数） 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち部ジス	結核	精神	感染症	療養	計
262	100	80			4		446

- 1日平均患者数 **外来** 220件 **入院** 331件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 3,838件 **救急車** 1,237件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 1,119件 **全身麻酔** 778件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

研修体制

- 指導医数 13名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 0回（剖検数 1件） （2023年度）
- 学会・研修会への参加費用 支給有り（発表者のみ）
- 当直 **初期研修** 2回 / 月平均 **専門研修** 2回 / 月平均
- 給与（目安） ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	-	303,600 円/月
2年次	-	320,400 円/月
3年次	-	372,000 円/月

研修概要

初期研修

協力型臨床研修病院

□ 基幹病院名

熊本大学病院

□ 研修の領域

小児科・内科・外科・選択／特別

□ 研修の特徴

研修期間、診療科を自由に選択できる。急性期から慢性期、政策医療、一般医療と幅広く研修できるプログラムを作成している。

専門研修

□ 基本領域（○基幹施設 △連携施設）

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
△	△			△														

□ サブスペシャリティ領域（○教育施設等 △連携施設等）

消内	循内	呼内	血液	内代糖	神内	腎臓	膠リフ	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治
		△			△									
アレ	感染	老年	腫内	内外	肝臓	内視鏡	内分泌	糖尿病						
△	△													

□ その他特記事項

救急外来では、総合内科的な初期対応を行い、その後は疾患に応じた診療科の診療を研修できるので、総合内科的な視点と専門医の視点の両方を学ぶことができる。

病院PR

【理念】

思いやりの心で患者、地域、職員に愛される病院。

【基本方針】

1. 治し、支える医療の実践
2. 専門医療の推進
3. チーム医療の実践
4. 地域医療連携の推進と地域への貢献
5. 経営基盤の安定
6. 働きがいのある職場作り

【診療の特色】

当院は2019年9月に8階建の新たな新館棟の運用開始、併せて管理棟や駐車場（約1300台）の整備を行い、2020年11月にグランドオープンしました。急性期と慢性期、回復期の病床機能を有し、地域医療と神経筋疾患や重症心身障害などのケアミックス型医療を展開している特色ある病院です。また、地域医療支援病院、救急告示病院、熊本県難病診療分野別拠点病院に指定されている熊本県北部の中核病院であるとともに、菊池地域における第二種感染症指定医療機関でもあります。

研修担当

□ 統括診療部長 中村 和芳

当院は熊本県北部の地域中核病院として、地域のニーズに応えながら発展を続けています。診療機能では、救急医療、急性期疾患を中心とした一般診療に加え、筋ジストロフィー、神経難病、重症心身障害などの政策医療にも力を注いでいます。各診療科で、それぞれの専門医・指導医が診療に当たっており、診療科間の垣根がなく、科を超えた連携が取りやすいのも当院の特徴の一つです。病院の周囲には緑が多く、自然に恵まれた環境のもとで、幅広い臨床研修ができるものと確信しております。



お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 事務部管理課
- 担当医師** 統括診療部長 中村 和芳
- T E L** 096-242-1000
- F A X** 096-242-2619
- E-mail** 616-sy01@mail.hosp.go.jp





大分医療センター



病院長名	奈須 伸吉
住所	〒870-0263 大分県大分市横田2-11-45
電話番号	097-593-1111
アクセス	JR 日豊本線 大分駅下車

病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
2	4	7	4	0	6	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	2	3
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他						計				
4	0	0	0	0	2	0	0						38				

□ 病床数（医療法病床数） 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち部ジス	結核	精神	感染症	療養	計
300							300

- 1日平均患者数 **外来** 251件 **入院** 191件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 4,375件 **救急車** 1,647件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 1,194件 **全身麻酔** 520件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 無 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

研修体制

- 指導医数 15名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 0回（剖検数 0件） (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り（発表者のみ）
- 当直 **初期研修** 4回 / 月平均 **専門研修** 0回 / 月平均
- 給与（目安） ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	420,000 円/月	-
2年次	430,000 円/月	-
3年次	-	-

研修概要

初期研修

基幹型臨床研修病院

- 研修の特徴 一年目は必修科目の中で基礎的な診断と初期治療法、二年目は選択科目でより専門的な診療方法を習得します。プライマリ・ケアを中心に高度先進医療を含む幅広い医師としての診療能力を身につけ、患者様に信頼される臨床医となる基礎を確立することが目的です。
- 研修終了後の進路 当院後期研修医 他
- 研修医の出身大学 大分大学
- 募集人数 2名
- 試験日程 随時
- 選考方法 面接



専門研修

□ 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
○	△	△	△	○	△	○	△	△	○	△	○	○	○		△			△

□ サブスペシャルティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消内	循内	呼内	血液	内代糖	神内	腎臓	膠リフ	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治
○	○						○							
アレ	感染	老年	腫内	内外	肝臓	内視鏡	内分泌	糖尿病						
					○	○		○						

- その他特記事項
 - ・少ない研修医に対して手厚い指導
 - ・地域に密着した医療でプライマリ・ケアから学べる
 - ・365日24時間断らない診療で救急疾患の対応も学べる

病院PR

- 当院は、基本理念の「愛の心・手」で病める人々に寄りそう医療モットーに
- ① がん、悪性新生物治療の特例病床50床を有し、集学的治療をおこなっています。
 - ② 診療部門をセンター化し、より機能的、効率的な診断・治療を行っています。
 - ③ 日帰り手術（デイ・サージャリー）を各科で推進しています。
 - ④ 多数のクリティカルパスを有し、効率的な医療を行っています。
 - ⑤ 救急医療に積極的に取り組み、平成12年4月より大分市二次救急医療固定輪番制（365日24時間）の指定を受けています。

研修担当より

□ 消化器内科部長 山下 勉

大分医療センターは、大分市東部にある地域に密着した中規模病院です。各科に専門医、指導医が揃っており、各科の連携もスムーズです。研修医の人数が少ないため、手厚い指導でのびのびと研修できる環境が整っています。ぜひ大分医療センターでともに働きましょう。



トピックス

当院の特色

- がん・肝診療・地域医療（救急告示病院）
- オープンシステム（開放型病院）
- エイズ拠点病院
- 地域医療支援病院
- 大分県がん診療連携協力病院
- 災害医療チーム大分 DMAT 指定病院
- 財団法人日本医療機能評価機構認定病院（Ver.6.0）



お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 管理課 給与係長
- 担当医師** 消化器内科部長 山下 勉
- T E L** 097-593-1111
- F A X** 097-593-3106
- E-mail** 617-sy@mail.hosp.go.jp





別府医療センター



病院長名	末永 康夫
住所	〒874-0011 大分県別府市大字内電1473
電話番号	0977-67-1111
アクセス	JR 亀川駅より徒歩12分・亀の井バス「別府医療センター前」下車

病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
14	4	9	5	3	9	2	4	2	1	5	7	8	3	3	3	5	6
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										計
2	0	0	4	1	1	0	5										106

□ 病床数 (医療法病床数) 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち部シス	結核	精神	感染症	療養	計
449				40			489

- 1日平均患者数 **外来** 527件 **入院** 278件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 5,982件 **救急車** 3,010件 **ドクターヘリ** 29件
- 年間手術件数 **総数** 3,028件 **全身麻酔** 1,662件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

研修体制

- 指導医数 41名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会 (CPC) の実施状況 2回 (剖検数 2件) (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り (発表者のみ)
- 当直 **初期研修** 4回 / 月平均 **専門研修** 2回 / 月平均
- 給与 (目安) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	370,000 円/月	-
2年次	400,000 円/月	-
3年次	-	-

研修概要

初期研修

基幹型臨床研修病院

- 研修の特徴
 - ・ 当院は総合病院でありながら研修医が少ないため、濃厚かつ柔軟な研修を受けることができます。
 - ・ 当院のシステムは基礎研修とポートフォリオによる各科研修の振り返りを中心としています。基礎能力がつけば指導医の元、ステップアップした研修を受けることができます。

- 研修終了後の進路 当院 他
- 研修医の出身大学 大分大学・九州大学 他多数
- 募集人数 9名
- 試験日程 2025年7月23日・8月26日
- 選考方法 面接試験



専門研修

□ 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
△	△	△	○	△	△	○	△	△	△	△	△	△	△		△	△		△

□ サブスペシャルティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消内	循内	呼内	血液	内代謝	神内	腎臓	膠リウ	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治
			○		○			○	△					
アレ	感染	老年	腫内	内外	肝臓	内視鏡	内分泌	糖尿病						

病院PR

当院の研修システムの特徴は基礎研修(セミナー、カルテ記載、総合診療勉強会など)とポートフォリオによる各科研修の振り返りを中心としているところです。漫然とした研修で終わらせないように、各科研修終了時には振り返りの機会を作り、研修医同士でプレゼンテーションを行い研修成果を確認し合うようにしています。

また、研修医との話し合いの機会を多く作り、研修システムの改善を常に行っています。研修医同士は仲が良く自由に意見が言える雰囲気があり、プログラムを消化していただくだけの研修ではなく参加創造していく研修を目指しています。

初期研修医の声

□ 研修医 土井 浩大

当院の研修における大きな特徴として自由に診療科を選べるプログラムがあります。既に決まったものではなく自分が興味を持ったこと、やりたいことにすぐに対応できるため自身のスキルアップや将来専攻する科を探すことができ、また指導医の先生との垣根が低く疑問に思ったことをすぐに聞くことができます。勉強会も活発で医師として成長できる環境がそろっています。是非一度見学にお越し下さい。研修医一同お待ちしております。



研修担当より

□ 教育研修部長 鶴田 悟

別府市の魅力は何といっても温泉ですが、当院の初期研修施設としての魅力は小児外科以外のほとんどの科を有する診療科の多さと研修科選択の柔軟さです。初期研修医の皆さんは、将来の目標と現在の興味に照らし合わせて自由な研修を送れると確信しています。



トピックス

総合診療勉強会では各科の指導医が定期的に研修医に手技や重要疾患を解説していただきます。多種多様な疾患に対して医療現場で必要とされる診断・治療を丁寧に勉強できる病院です。

多くの研修医とお互いに切磋琢磨し、目標に向かって有意義な研修生活を送りましょう。皆様と一緒に働ける日を心から楽しみにしています。



お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 管理課 庶務係
- 担当医師** 教育研修部長 鶴田 悟
- T E L** 0977-67-1111
- F A X** 0977-67-5766
- E-mail** nakayama.hiromi.nc@mail.hosp.go.jp





西別府病院



病院長名	末延 聡一
住所	〒874-0840 大分県別府市大字鶴見4548
電話番号	0977-24-1221
アクセス	JR 別府駅より亀の井バス③扇山団地行き「西別府病院正門前」下車

病院概要

□ 診療科・医師数														2025年1月1日現在					
内	呼	消	循	脳	外	呼	消	心	脳	小	産	整	眼	耳	皮	放	麻		
4	1	0	2	4	0	0	0	0	1	7	1	0	0	0	0	1	0		
泌	リ	ハ	ア	レ	精	神	救	急	病	理	感	内	他					計	
0	0	0	1	0	0	0	1											23	

□ 病床数（医療法病床数）							2024年10月1日現在	
一般	一般うち重心	一般うち節シス	結核	精神	感染症	療養	計	
94	124	76	12				306	

- 1日平均患者数 外来 85件 入院 250件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 患者数 44件 救急車 26件 ドクターヘリ 0件
- 年間手術件数 総数 32件 全身麻酔 0件 タピンチ 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 宿舎 無 院内保育所 有 病児保育室 無

研修体制

- 指導医数 7名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 0回（剖検数 0件） (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り（発表者のみ）
- 当直 初期研修 2回 / 月平均 専門研修 2回 / 月平均
- 給与（目安） ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	310,000 円/月	330,000 円/月
2年次	—	—
3年次	—	—

研修概要

初期研修

協力型臨床研修病院

□ 基幹病院名

大分大学医学部附属病院

□ 研修の領域

内科、呼吸器科、神経内科、循環器科、消化器科、小児科

□ 研修の特徴

- ・1年目は大学及び協力型施設で内科6ヶ月、外科3ヶ月、救急・麻酔・集中治療3ヶ月の研修。
- ・2年目は小児科、産婦人科、精神科、地域保健・医療に加え、希望する科を最長で8ヶ月研修。

専門研修

□ 基本領域（○基幹施設 △連携施設）

内	小	皮	精	外	産	整	眼	耳	泌	脳	放	麻	病	検	救	形	リ	総
△	△																	

□ サブスペシャルティ領域（○教育施設等 △連携施設等）

消	循	呼	血	内	神	腎	膠	消	呼	心	小	乳	放	放
ア	感	老	腫	内	肝	内	内	糖						
	染	年	内	外	臓	視	分	尿						
						鏡	泌	病						

病院PR

当院は慢性疾患、特に神経難病・重症心身障害（児）者や呼吸器感染症（結核）医療を重点的に実施しております。大分県の結核医療拠点病院であり、また神経難病拠点病院でもあります。重症心身障害（児）者は大分県下でも重症患者の受け入れを行っており行政との連携も学ぶことが出来ます。上記の政策医療だけでなく、慢性期の呼吸器疾患、小児疾患、循環器疾患、消化器疾患などの診療を行っております。循環器科では心臓リハビリテーションを実施し、外来診療では、スポーツ医学センター、セカンドオピニオン外来、頭痛外来、遺伝外来といった専門外来を行っています。

研修担当

□ 院長 末延 聡一

当院には多くの神経難病（ALSや筋ジストロフィーを含む）・重症心身障害（児）者や呼吸器感染症（結核）抗酸菌感染症例が多く入院しており、短期間で多数例を経験できる数少ない施設です。また常時100症例以上の人工呼吸器症例を管理しており、呼吸管理についてもトレーニングが可能です。診断に近づく遺伝学的な考察も臨床応用が可能です。



トピックス

当院は日本一の温泉湧出量を誇る別府市の高台にあり、眼下には波静かな別府湾を見渡す風光明媚な場所にあります。このような大変素晴らしい環境の中で日々患者さんの診療に当たっています。急性疾患の治療とは違い、慢性疾患については患者様とご家族に寄り添いつつ、日々地道な治療を続けています。当院に隣接して別府支援学校石垣原校があり、長期療養している子どもさんたちはここで教育のサポートを受けながら治療に専念しています。



お申込み・お問い合わせ

照会窓口 事務部管理課 庶務係長

担当医師 末延 聡一

T E L 0977-24-1221

F A X 0977-26-1163

E-mail 619-kanri@mail.hosp.go.jp





宮崎東病院



病院長名	伊井 敏彦
住 所	〒880-0911 宮崎県宮崎市大字田吉4374-1
電話番号	0985-56-2311
アクセス	JR 宮崎空港線「宮崎空港駅」下車、タクシーにて5分、徒歩にて10分程度

病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
3	6	0	0	3	1	1	0	0	0	2	0	1	0	0	0	1	0
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	腫内	児精									
0	0	0	0	0	0	0	1	2									21

□ 病床数（医療法病床数） 2024年10月1日現在

一般	一般うち重中心	一般うち軽シス	結核	精神	感染症	療養	計
154		50	54	30			288

- 1日平均患者数 **外来** 123件 **入院** 143件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 223件 **救急車** 149件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 23件 **全身麻酔** 23件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 無 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

研修体制

- 指導医数 3名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会 (CPC) の実施状況 0回 (剖検数 0件) (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り (発表者のみ)
- 当 直 **初期研修** 0回 / 月平均 **専門研修** 0回 / 月平均
- 給与 (目安) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	324,000 円/月	580,000 円/月
2年次	324,000 円/月	580,000 円/月
3年次	-	580,000 円/月

研修概要

初期研修

協力型臨床研修病院

- 基幹病院名
 - ・ 宮崎大学医学部附属病院
- 研修の領域
 - ・ 呼吸器内科、脳神経内科、児童精神科、内科、外科（ブロック研修）
 - ・ 外来にて一般内科、呼吸器科、脳神経内科、腫瘍内科（並行研修）
- 研修の特徴
 - ・ 呼吸器内科（呼吸器感染症全般及び慢性呼吸器不全、肺癌化学療法などの症例）
 - ・ 脳神経内科（筋ジストロフィー、パーキンソン病、ALSなどの多岐にわたる症例）
 - ・ 児童精神科（不登校やうつ病、パニック等思春期のこどもの心の問題に関わる症例）

専門研修

□ 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
△			△															

□ サブスペシャルティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消内	循内	呼内	血液	内代糖	神内	腎臓	腸胃	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治

アレ	感染	老年	腫内	内外	肝臓	内視鏡	内分泌	糖尿病

- その他特記事項
 - 内科（高血圧症等の管理・教育入院、および慢性心不全等の循環器系を中心とした診断治療）
 - 児童精神科（児童思春期疾患を中心に多彩な疾患、症例を経験できる）

病院PR

当院は、宮崎市（人口約400千人）の中心街より東南約6kmの位置にあり、宮崎空港に隣接し宮崎自動車道宮崎ICに近い交通至便で恵まれた環境に立地しています。

1. 呼吸器センター（呼吸器内科、腫瘍内科、呼吸器外科、外科）
2. 神経・難病センター（脳神経内科、リハビリテーション科）
3. 生活習慣病センター（内科、循環器内科）
4. 小児内分泌・代謝・アレルギーセンター（小児科・児童精神科）
5. 運動器疾患治療センター（整形外科・リハビリテーション科）
6. 救急医療センター（内科・外科・小児科）
7. 画像診断センター（放射線科）を有しています。

平成29年4月より、児童精神科病棟（30床）が開棟しました

研修担当

□ 副院長 石山 雄一郎

当院は10年以上のベテラン医師が多く、医局全体で熱心に教育指導を行うので、充実した研修が出来ます。呼吸器内科は、COPDを含む呼吸器感染症全般及び酸素療法を要する慢性呼吸器不全、肺癌化学療法などの症例を経験できます。脳神経内科は、筋ジストロフィー、パーキンソン病、ALSなどの多岐に渡る症例を経験でき、県難病対策協議会（神経・筋分野）の拠点病院としての役割を担っています。児童精神科は県内でも数少ない臨床フィールドの一つです。



トピックス

■ 近隣自治会による宮崎東病院の見学会

平成28年7月に待望の新病棟（6階建）が完成しました。地元自治会からの要望もあり、平成28年10月25日に宮崎市と当院との間で「津波時の指定緊急避難場所としての使用に関する協定」を締結しました。この協定の締結に基づき、約100名参加の見学会を開催しました。「津波時の指定避難場所」への避難経路等の説明を行い、実際の指定避難場所の見学を行いました。終了後、アンケート調査の結果、見学会の評価も良く病院としても利用したいとの高い評価が得られました。



お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 事務部管理課庶務係長
- 担当医師** 副院長 石山 雄一郎
- T E L** 0985-56-2311
- F A X** 0985-56-2257
- E-mail** 620-kanrika@mail.hosp.go.jp





都城医療センター



病院長名	吉住 秀之
住 所	〒885-0014 宮崎県都城市祝吉町5033-1
電話番号	0986-23-4111
アクセス	都城駅から宮崎交通バスにて約10分(1.8km)「都城医療センター前」下車、徒歩1分

病院概要

□ 診療科・医師数														2025年1月1日現在			
内	呼	消	循	脳	外	呼	消	心	脳	小	産	整	眼	耳	皮	放	麻
5	2	2	1	0	4	2	0	0	0	5	6	3	0	2	1	2	3
泌	リ	ア	レ	精	神	救	急	病	理	感	内	他					計
4	0	0	0	0	3	0	3										48

□ 病床数 (医療法病床数)								2024年10月1日現在	
一般	一般うち重	一般うち軽	結核	精神	感染症	療養	計		
305							305		

- 1日平均患者数 **外来** 347件 **入院** 182件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 539件 **救急車** 625件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 2,218件 **全身麻酔** 1,677件 **ダビンチ** 有
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

研修体制

- 指導医数 13名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会 (CPC) の実施状況 1回 (剖検数 0件) (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り (発表者のみ)
- 当 直 **初期研修** 0回 / 月平均 **専門研修** 0回 / 月平均
- 給与 (目安) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1 年 次	358,800 円/月	390,000 円/月
2 年 次	358,800 円/月	390,000 円/月
3 年 次	-	390,000 円/月

研修概要

初期研修

協力型臨床研修病院

□ 基幹病院名

- ・ 宮崎大学医学部附属病院
- ・ 熊本大学医学部附属病院

□ 研修の領域

内科、外科、小児科、産婦人科

□ 研修の特徴

地域がん診療連携拠点病院
地域周産期母子医療センター
22の診療科と臨床研究部を持つ中核的総合病院

専門研修

□ 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小	皮	精	外	産	整	眼	耳	泌	脳	放	麻	病	検	救	形	リ	総
△	△			△	△	△		△				△	△					

□ サブスペシャリティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消	循	呼	血	内	神	腎	膠	消	呼	心	小	乳	放	治
	内	内	液	代	内	臓	リ	外	外	外	外	診	治	
				糖										
ア	感	老	腫	内	肝	内	内	糖						
レ	染	年	内	外	臓	視	分	尿						
						鏡	泌	病						

□ その他特記事項

地域周産期母子医療センターの機能を有する当院において、主に2年次の方を対象に小児科と産婦人科の臨床研修を行っています。

病院PR

当院は、宮崎県南西部から鹿児島県北東部に至る約30万人の医療圏での中核的病院として役割を果たしております。当院の特徴は、1) 19の診療科と研究検査科を持つ中核的な総合病院 2) 地域周産期母子医療センター3) 救急告示病院 4) 地域がん診療連携拠点病院 5) 開放型病院 6) 地域医療支援病院 等です。鏡視下手術を含め、症例も多岐にわたるがん治療を行っており、手術件数は年間約2000例実施しています。周産期は広範囲にわたって受け入れを行っており、分娩は年間約400例実施しています。

研修担当

□ 臨床研究センター長 富田 雅樹

多くの症例を経験し、より高度の医療内容を自ら積極的に習得していただきたいと思います。そのため、到達目標や数値目標も掲げていきます。そして最終目標には各診療科における認定医、専門医を習得すべく、その目標に向かって努力していただきたいと願っております。指導医はそれぞれの診療領域における専門医や指導医であり、皆さんの要望にきっと応えてくれるはずです。



トピックス

母子救急医療 (緊急分娩・未熟児・新生児医療) に対応して母子医療センターを設置、周産期医療に対応してま。また、地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点病院として、地域を充実させ、手術療法、化学療法のほか、放射線治療機器 (リニアック) による専門的な治療を行っています。令和6年度は電子カルテの更新、手術支援ロボット (ダヴィンチ) の稼働開始等、医療の質の向上に努めています。

お申込み・お問い合わせ

照会窓口 管理課 庶務班長

担当医師 臨床研修センター長(統括診療部長) 富田 雅樹

T E L 0986-23-4111

F A X 0986-24-3864

E-mail 621-kanrika@mail.hosp.go.jp





宮崎病院



病院長名	宮尾 雄治
住 所	〒889-1301 宮崎県児湯郡川南町大字川南19403-4
電話番号	0983-27-1036
アクセス	川南駅からトロントンバスを利用して、国立病院前バス停まで

病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										
0	0	0	0	0	0	0	0										8

□ 病床数（医療法病床数） 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち部ソス	結核	精神	感染症	療養	計
79	120						199

- 1日平均患者数 **外来** 79件 **入院** 166件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 312件 **救急車** 187件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 618件 **全身麻酔** 248件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 無 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

研修体制

- 指導医数 2名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 0回（剖検数 0件） （2023年度）
- 学会・研修会への参加費用 支給有り（発表者のみ）
- 当 直 **初期研修** 0回 / 月平均 **専門研修** 0回 / 月平均
- 給与（目安） ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	320,000 円/月	—
2年次	320,000 円/月	—
3年次	—	—

研修概要

初期研修

協力型臨床研修病院

- 基幹病院名 宮崎大学医学部附属病院
- 研修の領域 整形外科、小児科
- 研修の特徴

【整形外科】整形外科医師2人体制で直接指導のもと、外来診療や手術などを通じて、幅広く整形外科疾患の診断・治療に関する知識、手術手技を習得し実践できるようになることを目標とする。

【小児科】トピックスに記載

専門研修

- 基本領域（○基幹施設 △連携施設）

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診

- サブスペシャルティ領域（○教育施設等 △連携施設等）

消内	循内	呼内	血液	内代糖	神内	腎臓	膠リフ	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治
ア	感	老	腫	内	肝	内視	内分	糖	尿	病				

病院PR

当院は、政策医療として重症心身障害児（者）に対する入院療育を行うと共に、地域で生活を送りながら発達相談やリハビリなど総合的に援助する通所事業も行っています。

一般医療については、内科、小児科、整形外科などで専門性を活かした医療を行う一方、二次救急医療施設として24時間体制で救急医療を行っています。また、開放型病院として、地域医療機関との病診（病）連携を強化しながら、地域のニーズに対応できる体制作りに努めています。

■ 専門医資格関連情報（2025年1月1日現在）

日本整形外科学会認定施設

研修担当

□ 副院長（整形外科） 安藤 徹

当院の属する医療圏は、自然環境に恵まれ、医療面ではフロンティアの地域です。先生方の「やりたい医療」、「目指したい医療」を実現することができま



す。日向灘に面し、気候は温暖で、冬でもサーフィン等のマリンスポーツが盛んで、休日を楽しむには大変恵まれた環境下にあります。

また、職員はもとより地域住民の方も皆さん穏やかで優しく、とても暮らしやすい場所です。安心して自然を楽しみながら後期研修に励みませんか。

トピックス

□ 小児科部長 中原 彰彦

重症心身障害者の全般的な健康管理を行っています。けいれんや筋緊張をはじめとする神経症状のコントロールのみならず、人工呼吸器を利用した呼吸リハビリや間欠的な補助換気の導入、栄養管理における栄養剤の投与設計やデバイスを利用した負担の少ない投与方法の工夫を行っています。また、気管切開孔や胃瘻、膀胱瘻の必要な方に関しましては、近隣の外科と連携し、適切な時期に適切な手術が受けられるよう調整を行っています。



■ 研修の特徴

小児神経疾患の診断・治療の習得を目指す研修ができる。

お申込み・お問い合わせ

照会窓口 管理課 庶務班 庶務係長

担当医師 副院長（整形外科） 安藤 徹

T E L 0983-27-1036

F A X 0983-27-5033

E-mail 622-trontron@mail.hosp.go.jp





鹿児島医療センター



病院長名	西尾 善彦
住所	〒892-0853 鹿児島県鹿児島市城山町8-1
電話番号	099-223-1151
アクセス	JR 鹿児島中央駅下車 市電にて市役所前下車 徒歩5分

病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼	消	循	脳	外	呼	消	心	脳	小	産	整	眼	耳	皮	放	麻
0	0	6	23	6	4	0	0	6	2	2	4	0	1	5	5	2	6
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感	内	他	血	腎	糖	内	歯				
1	0	0	1	1	2	0	0	5	2	6	2						92

□ 病床数 (医療法病床数) 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち部ス	結核	精神	感染症	療養	計
410							410

- 1日平均患者数 **外来** 389件 **入院** 273件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 3,472件 **救急車** 2,260件 **ドクターヘリ** 33件
- 年間手術件数 **総数** 3,218件 **全身麻酔** 1,971件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

研修体制

- 指導医数 40名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会 (CPC) の実施状況 2回 (剖検数 0件) (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り (発表者のみ)
- 当直 **初期研修** 0回 / 月平均 **専門研修** 0回 / 月平均
- 給与 (目安) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	436,210 円/月	513,030 円/月
2年次	466,290 円/月	529,200 円/月
3年次	-	543,900 円/月

研修概要

初期研修

基幹型臨床研修病院

- 研修の特徴
 - ・一次医療と高度医療を同時に実感しながら研修できます
 - ・自分自身で最大限自由に研修プログラムを作成できます
 - ・月2回の研修医会議で充実した研修内容/環境の改善が図れます
- 研修終了後の進路 後期研修医、他医療機関 (鹿児島大学病院、今村総合病院等) への採用
- 研修医の出身大学 鹿児島大学、宮崎大学、長崎大学、九州大学、福岡大学、久留米大学、産業医科大学、川崎医科大学
- 募集人数 15名
- 試験日程 第1回目: 2025年8月18日 (月)
第2回目: 2025年8月25日 (月)
- 選考方法 書類選考、面接試験



専門研修

□ 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小	皮	精	外	産	整	眼	耳	泌	脳	放	麻	病	検	救	形	リ	総
○		△			△			△	△									

□ サブスペシャルティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消	循	呼	血	内	神	腎	膠	消	呼	心	小	乳	放	放
	内	内	液	代	内	臓	リフ	外	外	外	外	外	診	治
	○													

ア	感	老	腫	内	肝	内	内	糖
	レ	年	内	外	臓	視	分	尿
						鏡	泌	病



病院PR

当院は鹿児島市の中心部に位置し、鹿児島県の心臓病、脳血管内科、がんの高度医療の一翼を担い、県全域あるいは県外からの患者さんを引き受けています。救急患者数や救急車搬送件数は、救急医療を特徴とする研修病院ほど多くはありませんが、一人一人の患者さんを救急受入から最終的な高度医療による社会復帰まで見守ることができます。また常勤医のほとんどが基本領域と Subspecialty 領域の専門医資格を持っているため、高度医療の質を高め、地域から期待されています。最終的に鹿児島県での医療を目指す方は、鹿児島で初期研修を行うことをお勧めします。私たちの病院で一次医療から高度医療まで実感しながら研修を積んで下さい。

初期研修医の声

□ 研修医 秋元 あこ

鹿児島医療センターでは循環器疾患、脳血管障害、がんを中心に幅広い症例を2年間で経験することができます。基本的な手技をはじめ、心エコー、カテーテル挿入など様々な手技を習得することができます。また協力的臨床研修病院が多いため、自分の進路や研修スタイルに合わせて2年間のプログラムを組むことができるのも魅力の一つです。ぜひ気軽に見学にお越しください。



研修担当より

□ 研修プログラム責任者 森内 昭博

当院は心臓病・脳卒中・がんを診療の柱として高度医療を行いつつ、一次救急から受け入れており、地域に密着した医療を提供しています。また協力病院を含めたプログラムの自由度が高く、初期研修医のみならず、医師としてスタートをするのに十分な環境を準備しています。スムーズに後期研修につながるようサポートしますので、是非当院を選んでください。



トピックス

2024年度



2年目研修医



1年目研修医

お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 管理課 臨床研修担当
- 担当医師** 臨床研修プログラム責任者 森内 昭博
- TEL** 099-223-1151
- FAX** 099-226-9246
- E-mail** maeda.sonomi.fm@mail.hosp.go.jp





指宿医療センター



病院長名	鹿島 克郎
住所	〒891-0498 鹿児島県指宿市十二町4145
電話番号	0993-22-2231
アクセス	指宿駅 鹿児島交通 指宿医療センター前 下車すぐ

病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
2	0	3	6	0	2	0	0	0	0	4	3	1	2	0	0	0	1
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他						計				
2	0	0	0	0	0	0	0						26				

□ 病床数 (医療法病床数) 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち節シ	結核	精神	感染症	療養	計
195					4		199

- 1日平均患者数 **外来** 251件 **入院** 96件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 2,465件 **救急車** 826件 **ドクターヘリ** 1件
- 年間手術件数 **総数** 687件 **全身麻酔** 230件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 有

研修体制

- 指導医数 7名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会 (CPC) の実施状況 1回 (剖検数 1件) (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り (発表者のみ)
- 当直 **初期研修** 4回 / 月平均 **専門研修** 0回 / 月平均
- 給与 (目安) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	388,000 円/月	-
2年次	398,000 円/月	-
3年次	-	-

研修概要

初期研修

協力型臨床研修病院

□ 基幹病院名

- ・ 鹿児島大学病院
- ・ 国立病院機構鹿児島医療センター
- ・ 国立病院機構九州医療センター

□ 研修の領域

地域医療、総合診療内科、循環器内科、消化器内科、小児科、産婦人科

□ 研修の特徴

- ・ 救急疾患、急性期・慢性期疾患を幅広く経験。地域医療現場を理解し、基礎知識・技術を習得。
- ・ 救急外来でのファーストリアージを研修開始1ヵ月後から開始。
- ・ 希望により内科系、外科系診療科を選択し、病棟診療を複数主治医制で行う。

専門研修

□ 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
△	△			△	△													△

□ サブスペシャリティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消内	循内	呼内	血液	内代糖	神内	腎臓	膠リウ	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治
△	△													
アレ	感染	老年	腫内	内外	肝臓	内視鏡	内分泌	糖尿病						

病院PR

指宿市を中心とした鹿児島県南薩地域において地域医療支援病院として1次・2次救急医療を担っています。指宿地区での救急車出動件数の約45%を受け入れていて、地域医療の質の向上に貢献しています。また、がん医療、成育医療も地域中核病院として担っています。ヘリポートを設置し、ドクターヘリとの連携も図っています。診療科の垣根が低く、相談がしやすい環境です。豊かな自然を堪能することで、診療に対する集中力も養われます。“良い医療を提供するため、人と関わり人を好きになろう”都会で忘れていた感情がきっと蘇ると思います。

■ 専門医資格情報 (R7.3.1現在)

循環器内科、外科、眼科、泌尿器科専門医研修施設

研修担当

□ 院長 鹿島 克郎

当院の研修では、地域医療を肌で感じに必要な知識、スキルを学ぶことが出来ます。高度先進医療がクローズアップされ、専門領域以外の知識に乏しいバランスの悪い専門医が増加しています。病気だけでなく丸ごとの人間をみる事が出来る医師を目指しています。地域医療の現場では、感染症、呼吸器疾患、認知症、栄養学など幅広い知識が必要で、家族背景、経済状況、介護度などを理解した全人的なチーム医療が必要です。当院では、医師としての喜びとやりがいを実感するような教育プログラムを提供します。



トピックス

当院の地域における役割は、救急医療、高度医療、急性期入院治療そして小児科、産婦人科などの成育医療です。市民公開講座等を実施し、地域住民の方々に当院の診療機能を広く理解して頂くよう心がけています。また、院内行事としてソフトバレーボール大会、ピアガーデン、職員ガーデニング等、病院を上げ職員の親睦を深めています。名湯に囲まれた指宿の地でわれわれとともに楽しく働いてみませんか。



お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 事務部管理課庶務班庶務係長
- 担当医師** 院長 鹿島 克郎
- T E L** 0993-22-2231
- F A X** 0993-22-3149
- E-mail** 624-sy@mail.hosp.go.jp





南九州病院



病院長名	園田 至人
住所	〒899-5293 鹿児島県始良市加治木町木田1882
電話番号	0995-62-2121
アクセス	JR 日豊線帖佐駅 日豊線加治木駅 南国交通バス「国立病院前」より徒歩2分

病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
0	8	2	3	5	0	4	0	0	0	7	0	0	0	0	0	4	1
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										計
0	0	0	0	0	1	0	1										36

□ 病床数 (医療法病床数) 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち筋ジス	結核	精神	感染症	療養	計
210	135	80					425

- 1日平均患者数 **外来** 128件 **入院** 310件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 485件 **救急車** 160件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 128件 **全身麻酔** 114件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

研修体制

- 指導医数 6名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会 (CPC) の実施状況 0回 (剖検数 0件) (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り (発表者のみ)
- 当直 **初期研修** 0回 / 月平均 **専門研修** 0回 / 月平均
- 給与 (目安) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	384,000 円/月	427,460 円/月
2年次	396,800 円/月	444,800 円/月
3年次	-	-

研修概要

初期研修

協力型臨床研修病院

□ 基幹病院名
鹿児島大学、国立病院機構鹿児島医療センター、国立病院機構神戸医療センター

□ 研修の領域
脳神経内科、呼吸器内科、呼吸器外科、小児科

- 研修の特徴
- ・脳神経内科：中枢神経系の血管障害性疾患から変性疾患など診断治療、筋ジスの専門病棟では呼吸管理・リハビリなどについて研修ができ、在宅医療も学べる。
 - ・呼吸器内科：肺癌などの腫瘍性疾患をはじめ呼吸器全般について学べる。結核病棟では、肺結核の診断治療や法律上の手順についても学べる。
 - ・呼吸器外科：肺癌をはじめ鹿児島県の呼吸器外科の中心的な施設であり、胸腔鏡下手術も含め豊富な実績を誇る。
 - ・小児科：急性疾患から重症心身障害児病棟での慢性疾患まで小児科疾患全般について研修できる。

専門研修

□ 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
	△																	

□ サブスペシャルティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消内	循内	呼内	血液	内代糖	神内	腎臓	膠リウ	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治
		△			△				△					
アレ	感染	老年	腫内	内外	肝臓	内視鏡	内分泌	糖尿病						

病院PR

当院は患者さんを第一と考え、「病む人に学ぶ」の院是のもと、「心を一つにして目標に邁進する気持ちを忘れず、患者さんと地域に信頼される病院を目指しています。診療は、肺がん・呼吸器不全・結核等の呼吸器疾患、ALS・パーキンソン病・筋ジストロフィー等の神経・筋難病及び育成医療や重症心身障害児・発達障がい児の療育が中心で、それぞれ地域中核施設・拠点病院としての役割を担っています。また、小児救急を積極的に受け入れる他、循環器疾患やがんに対しても各種医療機器を備え、高度専門医療を提供しています。令和5年度には高精度放射線治療センターが開設され、有効性が高く安全な治療が可能となりました。

研修担当

□ 副院長 東元 一晃

平成16年度より鹿児島大学の臨床研修プログラムの協力型病院としてスタートし、平成18年度には鹿児島医療センターより研修協力依頼も受けました。近年は、令和4年度6名、令和5年度7名、令和6年度6名の研修を担当し、筋ジス・重病棟での脳神経内科・小児科研修の他、呼吸器内科、呼吸器外科の悪性腫瘍を中心に総合的にマンツーマンでの研修が可能です。



トピックス



当院から臨む桜島



緩和ケア棟 (手前)
筋ジストロフィー病棟 (奥)

お申込み・お問い合わせ

照会窓口 事務部 管理課 庶務係長

担当医師 副院長 東元 一晃

T E L 0995-62-2121

F A X 0995-63-1807

E-mail 625-syomu1@mail.hosp.go.jp





沖縄病院



病院長名	大湾 勤子
住所	〒901-2214 沖縄県宜野湾市我如古3-20-14
電話番号	098-898-2121
アクセス	那覇空港 我如古バス停・中部商業前下車 約500メートル

病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
1	9	0	0	9	1	5	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										
0	0	0	0	0	1	0	1										30

□ 病床数 (医療法病床数) 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち節シス	結核	精神	感染症	療養	計
170		100	30				300

- 1日平均患者数 **外来** 122件 **入院** 208件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 246件 **救急車** 159件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 358件 **全身麻酔** 252件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

研修体制

- 指導医数 12名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会 (CPC) の実施状況 0回 (剖検数 0件) (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り (発表者のみ)
- 当直 **初期研修** 0回 / 月平均 **専門研修** 2回 / 月平均
- 給与 (目安) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	—	392,000 円/月
2年次	—	411,000 円/月
3年次	—	430,000 円/月

研修概要

初期研修

協力型臨床研修病院

- 基幹病院名
 - ・琉球大学病院
 - ・臨床研修病院群プロジェクト群星沖縄
- 研修の領域
 - 呼吸器内科、呼吸器外科、脳神経内科、緩和医療科
- 研修の特徴
 - 管理型病院にかける目標に準ずると共に、呼吸器内科・外科、脳神経内科の基本的診療について習熟する。
 - 呼吸器内科は、主として日常臨床で遭遇する頻度の高い呼吸器疾患に適切に対応できる基本的な診療能力 (理学所見・画像診断等) を習熟する。呼吸器外科は、呼吸器外科疾患の基礎知識、診断・治療、基本的な手技を学ぶ。脳神経内科は、神経学の基礎知識、診察手技、神経画像診断、神経生理検査の基礎、神経病理の基礎を習得する。その他、当院は肺癌や神経難病も多く、緩和・終末期医療の機会も多いことから、告知・緩和ケア・臨終時等における全人的対応の実践を通して、医師としての人格形成についても寄与したい。

専門研修

□ 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
△						△							△					

□ サブスペシャルティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消内	循内	呼内	血液	内代糖	神内	腎臓	膠リフ	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治

アレ	感染	老年	腫内	内外	肝臓	内視鏡	内分泌	糖尿病

- その他特記事項
 - 研修の特徴
 - 朝の英文文献抄読会、毎月の画像読影会があり、豊富な症例をとおして各学会認定の専門医・指導医が個別指導を行います。臨床研究、症例報告、学会発表が義務づけられ各種研究会、学会地方会、全国総会において成果を報告、専門医を目指します。

病院PR

当院は診療の3本柱として、「呼吸器疾患」、「神経・筋疾患」それに「肺癌を中心とした癌診療と緩和ケア」の専門的医療を行い、これらの分野において沖縄県の中心的役割を担っております。呼吸器内科は、肺炎、慢性閉塞性肺疾患、間質性肺疾患、結核等多岐にわたり、検査部門では気管支鏡検査を年間約350例行っております。呼吸器外科は手術件数が年間約230件で、特に肺癌は年間100例を越えます。神経筋疾患は本県の神経難病センターの役割を果たしており、年間の入院実数は600例を数え、多くの画像診断、神経生理検査、病理診断、さらに鹿児島大学との共同研究で遺伝子診断などを活発に行っております。他の診療科は消化器内科、消化器外科、整形外科、放射線科、放射線治療科があり、それぞれに学会専門医が活発に診療を行っております。

研修担当

□ 神経内科医師 藤原 善寿

呼吸器分野と脳・神経・筋疾患分野および肺癌・緩和ケアで県内の中心的役割を担っておりますが、この分野を目指す研修医に対して各科の専門医が全力を挙げて指導致します。後期研修では、当院独自の研修の他、国立病院機構九州グループ22病院間や管理型研修病院間の異動でカリキュラムの選択も可能です。研修される方の要望を十二分に組み入れ、研修の先生方の将来像に向けた研修に取り組んでいきます。



トピックス

- その特徴は、
- ① 認知症・パーキンソン病や筋萎縮性側索硬化症のような神経変性疾患・抹消神経疾患・筋ジストロフィーといった脳・神経・筋領域の幅広い難病を対象としています。
 - ② 最先端の検査・診療により、全国・全世界に誇れる業績が積み重ねられています。
 - ③ ターミナルケアではない神経疾患診療が実践されています。



お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 事務部管理課 庶務係長
- 担当医師** 神経内科医師 藤原 善寿
- T E L** 098-898-2121
- F A X** 098-897-9838
- E-mail** 626-jy01@mail.hosp.go.jp





琉球病院



病院長名	福治 康秀
住所	〒904-1201 沖縄県国頭郡金武町字金武7958-1
電話番号	098-968-2133
アクセス	浜田バス停 徒歩1分

病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										計
0	0	0	13	0	0	0	0										14

□ 病床数 (医療法病床数) 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち部ジス	結核	精神	感染症	療養	計
	90			326			416

- 1日平均患者数 **外来** 107件 **入院** 266件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 119件 **救急車** 5件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 0件 **全身麻酔** 0件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

研修体制

- 指導医数 3名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会 (CPC) の実施状況 0回 (剖検数 0件) (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り (発表者のみ)
- 当直 **初期研修** 0回 / 月平均 **専門研修** 3回 / 月平均
- 給与 (目安) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	-	350,000 円/月
2年次	-	350,000 円/月
3年次	-	350,000 円/月

研修概要

初期研修

協力型臨床研修病院

□ 基幹病院名

- ・ 沖縄県立北部病院
- ・ 沖縄県立中部病院
- ・ 群星沖縄臨床研修センター

□ 研修の領域

精神科

□ 研修の特徴

基本プログラムと専門プログラムに分かれています。

基本プログラム：基本的な精神科診療等

専門プログラム：アルコール依存症プログラム等専門のプログラム

専門研修

□ 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
			○															

□ サブスペシャリティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消内	循内	呼内	血液	内代糖	神内	腎臓	膠リウ	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治
ア	感	老	腫	内	肝	内視鏡	内分泌	糖尿病						
	染	年	内	外	臓									



病院PR

沖縄で最初に開設した精神科病院です。診療は精神科リハビリテーション、アルコール関連問題、認知行動療法、医療観察法に代表される司法精神医学 (入院施設、通院施設、鑑定施設)、統合失調症や重症うつ病に対する修正型電気けいれん療法、統合的地域精神医療による重症者への地域内処遇、発達障害を中心とした小児・思春期精神医療に力を入れ、高度な専門性を有する精神科医療を目指して病院整備を進めています。また、老人医療、重度心身障害、発達障害や知的障害への専門医療、テレビ会議を用いた研修なども特徴です。なお治療抵抗性統合失調症治療薬の「クロザピン」の使用を積極的に進め、治療効果を上げています。

研修担当

□ 院長 福治 康秀

琉球病院の精神科専門医研修プログラムは、3年間を通しての研修のほかに、大学や国立病院機構の精神科病院など他の研修教育機関と連携し、また補完して精神科の臨床研修を実施しており、他では体験できない臨床経験や症例を積む機会でもあり、次の世代を担う精神科医師の養成の一助となります。必要に応じて研修内容の希望などお申し出ください。



トピックス

医療観察法の入院施設は平成19年2月に開設されて、鑑定から入院、通院まで一貫した司法精神医学を学べる施設です。多くの専門スタッフを擁して先駆的な精神科医療を行っています。沖縄の亜熱帯ライフを楽しみながら専門研修を体験しています。



お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 事務部 管理課
- 担当医師** 院長 福治 康秀
- T E L** 098-968-2133
- F A X** 098-968-2679
- E-mail** 627-kanrika@mail.hosp.go.jp

